

Panasonic

リモートコントロールユニット

品番 WV-RC550

取扱説明書

- この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと大切に保存し、必要なときお読みください。
- 保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

保証書別添付

上手に使うって上手に節電

このたびは、パナソニック リモートコントロールユニット（RCU）をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

もくじ

安全上のご注意	2	■複数台のカメラの接続例 (外部同期のしかた)	25
概要	4	操作の手順	26
使用上のお願い	4	調整のしかた	27
各部の名前と働き	5	■ケーブル補償のしかた	27
■前面(WV-E550接続の場合)	5	■ホワイトバランスの調整	28
■前面(ENG/EFPカメラWV-F500, WV-F700A接続の場合)	8	■ブラックバランス調整	33
■前面(ENG/EFPカメラ WV-F565の場合)	12	■トータルペデスタル調整	35
■前面(WV-E590接続の場合)	16	■ゲンロック調整	36
■後面	20	メニュー項目の設定・変更	37
接続のしかた	22	ラックマウントのしかた	38
■WV-E550、WV-E590の場合	22	定格・付属品	39
■ENG/EFP用カメラ (WV-F500,WV-F700A, WV-F565の場合)	24	保証とアフターサービス	裏表紙

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

禁止

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は販売店にご連絡ください。

異常があるときは、すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがする、水や異物が入った、落として破損したなど、火災の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

不安定な場所に置かない



落下などでけがの原因となります。

禁止

電源コードを熱器具に近づけない



コードの被覆が溶けて、火災や感電の原因となります。

禁止

**電源コードは、必ず
プラグ本体を持って抜く**



コードが傷つき、火災や感電の原因となります。

- 抜くときは電源プラグを持って抜いてください。

**濡れた手で電源プラグを
抜き差ししない**



感電の原因となります。

禁止

電源コードを傷つけない



重いものをのせたり、はさんだりするとコードが傷つき、火災や感電の原因となります。

禁止

- 修理は販売店にご連絡ください。

⚠ 注意

通風孔をふさがない



内部に熱がこもり火災の原因となります。

禁止

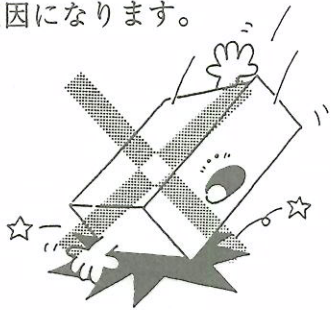
概要

- カラービデオカメラ (WV-E550,WV-E590,WV-F500,WV-F565,WV-F700A) 用のリモートコントロールユニット (RCU) です。26ピンスタジオケーブル (WV-CA26U15,WV-CA26U30,WV-CA26U100) を接続することにより、カメラへの電源供給およびカメラの各種設定、切換、調整をリモートコントロールできます。
- タリ/インターカム,AUX (ラインビュー用)、G/L入力をもち、システム構成が容易にできます。
- 接点方式の回転台およびレンズをコントロールできるコントローラ用15ピン D-Subコネクタを備えています。カラービデオカメラWV-E550,WV-E590を回転台に取り付けて使用する場合がございます。
- ケーブル最大延長距離はWV-E550,WV-E590またはWV-F500+1.5インチ電子ビューファインダーWV-VF42を接続した場合、最長300m(WV-F500+WV-VF65Cを接続する場合は最長100m)まで延長できます。

使用上のお願い

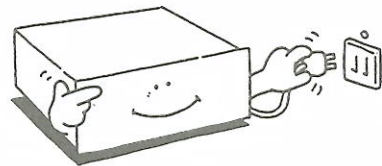
取り扱いはていねいに

落下させたり、強い衝撃や振動を与えますと、故障や事故の原因になります。



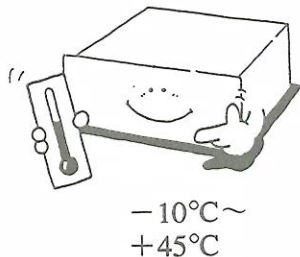
ご使用電源はAC100V

必ずAC100Vに接続してください。



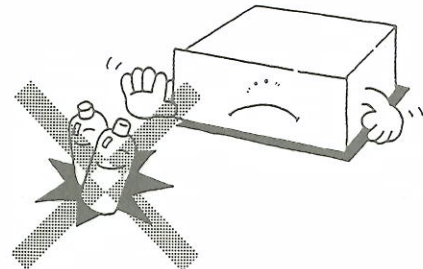
使用周囲温度は-10°C~+45°C

-10°C以下の寒い所や+45°C以上の暑い所では内部の部品に悪影響を与えます。



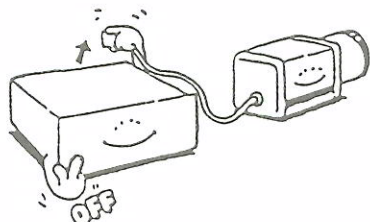
お手入れは

台所用洗剤を布にしみ込ませて軽くふいてください。ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけたりしないでください。



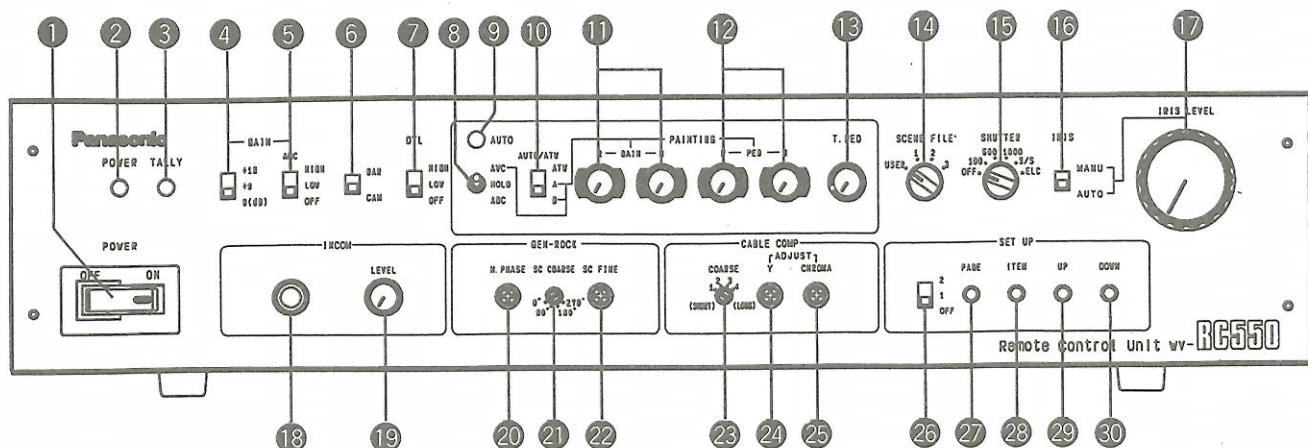
ケーブルの抜き差しは電源を切って

スタジオケーブルの抜き差しは必ず電源を切ってから行ってください。



各部の名前と働き

■前面 (WV-E550接続の場合)



① 電源スイッチ [POWER OFF/ON]

O N: 電源が入ります。(電源表示 LED 点灯)
OFF: 電源が切れます。

② 電源表示 LED [POWER]

電源スイッチを [ON] にすると、赤く点灯し、動作可能になります。

③ タリー表示 LED [TALLY]

特殊効果装置 (SEG) のタリー/インカムコネクタと本機のタリー/インカムコネクタ³⁹を接続し、SEG 側でコントロールされたとき点灯します。(システムタリー)

④ ゲインアップ選択スイッチ

[GAIN +18 / +9 / 0 (dB)]

このスイッチは、AGC 選択スイッチ^⑤が [OFF] のときのみ動作します。

通常は [0dB] の位置でお使いください。

暗い場所を撮影し、レンズ絞りを開放にしてもなお十分な映像出力が得られない場合は [+9dB] または [+18dB] の位置にしてお使いください。AGC 選択スイッチ^⑤が [LOW] または [HIGH] 位置にあるときは、AGCが優先され、このスイッチを切り換えてもゲインは変化しません。

⑤ AGC 選択スイッチ

[AGC HIGH / LOW / OFF]

HIGH: AGC のゲインの最大値が +18dB に設定されます。

LOW: AGC のゲインの最大値が +9dB に設定されます。

OFF: AGC は動作しません。ゲインアップ選択スイッチ^④でゲインを選択します。

⑥ カラーバー/カメラ選択スイッチ [BAR/CAM]

カラーバー信号を出すときは [BAR] へ切り換えます。通常は [CAM] 位置で使用してください。

⑦ 輪郭補正切換スイッチ

[DTL HIGH/LOW/OFF]

このスイッチにより輪郭補正量を HIGH (大) LOW (小)、OFF と 3 段階に選択できます。お好みにより切り換えて使用してください。

⑧ オートホワイト/オートブラックセットスイッチ [AUTO AWC / HOLD / ABC]

ホワイトバランス選択スイッチ^⑩が「A」または「B」位置のときに、このスイッチを上側に倒すとホワイトバランスの自動調整が行われます。ブラックバランスはホワイトバランス選択スイッチ^⑩がどの位置にあっても、このスイッチを下側に倒すとレンズがクローズになり、自動的にブラックバランスが調整されます。上側、下側とも「カチッ」と音がするまでスイッチを倒せば、スイッチを離しても調整が行われます。

ご注意

レンズ絞り選択スイッチ^⑬を「MANU」(手動)側にするとう、オートブラックバランスが正しく動作しない場合があります。

⑨ オートセット表示 LED [AUTO]

ホワイトバランス、ブラックバランスをセットすると、作動中点滅します。この LED が点灯した場合は、再度セットし直してください。

⑩ ホワイトバランス選択スイッチ [AUTO/ATW ATW/A/B]

オートホワイトバランス設定の選択スイッチです。

ATW: カメラは常にホワイトバランスの調整を自動的に行います。

A, B: オートホワイト/オートブラックセットスイッチ ⑧ でホワイトバランスを自動的に調整できます。

- 色温度条件を「A」、「B」2カ所にメモリーできます。
- カメラのメニュー画面のイニシャル No. 1 で「PAINTING ON」に設定した場合、赤・青ゲイン調整ボリューム ⑪、赤・青ペダスタル調整ボリューム ⑫ でホワイトバランスおよび赤・青ペダスタルの微調整 (ペインティング) ができます。

⑪ 赤・青ゲイン調整ボリューム [GAIN/PAINTING R・B]

ホワイトバランス選択スイッチ ⑩ が「A」または「B」のとき、ホワイトバランスの微調整ができます。

- メニュー画面のイニシャル No. 1 画面上で、「PAINTING ON」に設定したときのみ動作します。
- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑫ 赤・青ペダスタル調整ボリューム [PED/PAINTING R・B]

ホワイトバランス選択スイッチ ⑩ が「A」または「B」の位置にあるとき、赤・青ペダスタルの微調整ができます。

- メニュー画面のイニシャル No. 1 画面上で、「PAINTING ON」に設定したときのみ動作します。
- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑬ トータルペダスタル調整ボリューム [T・PED]

輝度 (Y) 信号のペダスタルの設定を同時に行えます。2台以上のカメラのペダスタルレベルを合わせるときに使います。

- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑭ シーンファイルスイッチ [SCENE FILE USER/1/2/3]

シーンファイルを選択するスイッチです。

撮影条件に最も適したシーンファイルを選択してください。

(詳細は、カメラの取扱説明書をご参照ください。)

⑮ 電子シャッター切換スイッチ

[SHUTTER OFF/100/500/1000/S/S/ELC]

シャッタースピード(OFF, 1/100, 1/500, 1/1000) および S/S, ELC が選択できます。

S/S (シンクロスキャン): シャッタースピードが連続的に可変できます。

- スピードの設定はメニュー画面のイニシャル画面「SYNCHRO-SCAN」の項目で設定します。

ELC: 光量をシャッターで電子的にコントロールします。

- レンズ絞り選択スイッチ ⑯ が「AUTO」側にあるとき、レンズ絞り調整ボリューム ⑰ でレンズ絞りと同時に ELC レベルの微調整ができます。くわしくは、カメラの取扱説明書を参照してください。

ご注意

高輝度の被写体では、ELC にするとスミアが出る場合があります。

⑯ レンズ絞り選択スイッチ [IRIS MANU/AUTO]

レンズの絞り選択スイッチが「AUTO」側のときこのスイッチを「AUTO」側にするるとレンズは自動絞りになり、メニュー画面のイニシャル No. 2 画面の「AUTO IRIS ADJ」が ADJ ON のとき、レンズ絞り調整ボリューム ⑰ でレンズ絞りの微調整ができます。「MANU」側にするるとレンズ絞り調整ボリューム ⑰ でレンズ絞りをクローズからオープンまで変化させることができます。

各部の名前と働き

⑰ レンズ絞り調整ボリューム

[IRIS LEVEL]

- レンズ絞り選択スイッチ⑯が「AUTO」側で、メニュー画面のイニシャルNo.2画面の「AUTO IRIS ADJ」がADJ ONのとき、レンズ絞りの微調整ができます。
- レンズの絞り選択スイッチ⑯が「MANU」側のとき、レンズの絞りをクローズからオープンまで手動調整できます。

⑱ インターカムコネクタ [INCOM]

(M6 ジャック)

ヘッドセットを接続します。カメラとRCUおよび特殊効果装置間の相互通話ができます。

※WV-E550の場合、カメラ側にインターカムの機能はありません。

⑲ インターカム音量つまみ [INCOM LEVEL]

インターカムコネクタに接続されたヘッドセットの音量を調整します。

※WV-E550の場合、カメラ側にインターカムの機能はありません。

⑳ 水平位相調整ボリューム [H・PHASE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の水平位相を調整する場合に使います。

㉑ サブキャリア位相粗調整スイッチ

[SC COARSE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を粗調整する場合に使います。サブキャリア位相微調整ボリューム⑳と組み合わせて、360度以上の可変範囲をもっています。

㉒ サブキャリア位相微調整ボリューム

[SC FINE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を微調整する場合に使います。サブキャリア位相粗調整スイッチ㉑と組み合わせて、360度以上の可変範囲をもっています。

㉓ ケーブル補償選択スイッチ [COARSE]

スタジオケーブルの長さに合わせて切り換えます。

スイッチ位置	ケーブル長
1	7.5m以下
2	7.5～15.0m
3	15.0～23.0m
4	23.0～30.0m

㉔ Yゲイン調整ボリューム [ADJUST Y]

映像出力信号のYレベルを、ケーブルの長さにより微調整します。(この調整の前に、ケーブル補償選択スイッチ㉓で選択してください。)

㉕ クロマゲイン調整ボリューム

[ADJUST CHROMA]

映像出力信号のクロマレベルを、ケーブルの長さにより微調整します。(この調整の前に、ケーブル補償選択スイッチ㉓で長さの選択を行い、Yゲイン調整ボリューム㉔で映像出力のYレベルの調整を行ってください。)

㉖ セットアップスイッチ [OFF / 1 / 2]

OFF: 映像出力にカメラの映像信号が出力されます。

1, 2: 映像出力にメニューのキャラクターが重畳された映像が出力されます。

※ ページスイッチ㉗、アイテムスイッチ㉘、アップスイッチ㉙、ダウンスイッチ㉚でメニューの選択、データの変更が行えます。

㉗ ページスイッチ [PAGE]

押すとメニューのページが変わります。

㉘ アイテムスイッチ [ITEM]

メニュー表示中に押すと、メニューの各項目 (ITEM) を選択できます。

㉙ アップスイッチ [UP]

メニュー表示中に押すと、設定値が高いほうに変化します。

㉚ ダウンスイッチ [DOWN]

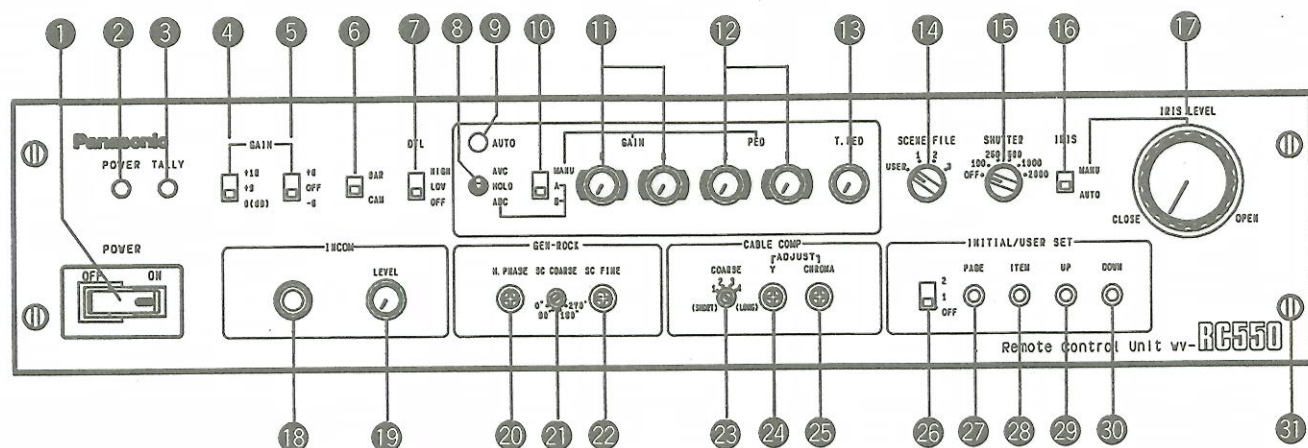
メニュー表示中に押すと、設定値が低いほうに変化します。

各部の名前と働き

■ 前面 (ENG/EFP用カメラ WV-F500, WV-F700A 接続の場合)

ENG/EFP用カメラ(WV-F500,WV-F700A)を接続するとき

ENG/EFP用カメラ(WV-F500,WV-F700A)を接続するときは、機能が一部変わります。
付属の表示パネルを取り付けてお使いください。



① 電源スイッチ [POWER OFF/ON]

ON: 電源が入ります。(電源表示 LED 点灯)
OFF: 電源が切れます。

② 電源表示 LED [POWER]

電源スイッチを [ON] にすると、赤く点灯し、動作可能になります。

③ タリー表示 LED [TALLY]

特殊効果装置 (SEG) のタリー/インカムコネクタと本機のタリー/インカムコネクタ⑳を接続し、SEG 側でコントロールされたとき点灯します。(システムタリー)

④ ゲインアップ選択スイッチ

[GAIN +18/+9/0 (dB)]

通常は [0dB] の位置でお使いください。暗い場所を撮影し、レンズ絞りを開放にしてもなお十分な映像出力が得られない場合は [+9dB] または [+18dB] の位置にしてお使いください。ゲイン選択スイッチ⑤と組み合わせて使用することができます。

⑤ ゲイン 選択スイッチ

[GAIN +6 / OFF / -6dB]

ゲインを +6dB, OFF (0dB), -6dBに切り換えます。通常は「OFF」の位置でお使いください。ゲインアップ選択スイッチ④と組み合わせて、さらに細かくゲインの切り換えができます。

ご注意

WV-F500 の場合は、-6dB は動作しません。

⑥ カラーバー/カメラ選択スイッチ

[BAR /CAM]

カラーバー信号を出すときは [BAR] へ切り換えます。通常は [CAM] 位置で使用してください。

⑦ 輪郭補正切換スイッチ

[DTL HIGH/LOW/OFF]

このスイッチにより輪郭補正量を HIGH (大)、LOW (小)、OFF と 3 段階に選択できます。お好みにより切り換えて使用してください。

⑧ オートホワイト／オートブラックセットスイッチ
[AUTO AWC / HOLD / ABC]

ホワイトバランス選択スイッチ⑩が「A」または「B」位置のときに、このスイッチを上側に倒すとホワイトバランスの自動調整が行われます。ブラックバランスはホワイトバランス選択スイッチ⑩が「A」または「B」位置にあるとき、このスイッチを下側に倒すとレンズがクローズになり、自動的にブラックバランスが調整されます。上側、下側とも「カチッ」と音がするまでスイッチを倒せば、スイッチを離しても調整が行われます。

ご注意

レンズ絞り選択スイッチ⑬を「MANU」（手動）側にすると、オートブラックバランスが正しく動作しない場合があります。

⑨ オートセット表示 LED [AUTO]

ホワイトバランス、ブラックバランスをセットすると、作動中点滅します。このLEDが点灯した場合は、再度セットし直してください。

⑩ ホワイトバランス選択スイッチ

[MANU / A / B]

カメラのオートホワイトバランス設定を選択することができます。

MANU: 赤・青ゲイン調整ボリューム⑪、赤・青ペDESTAL調整ボリューム⑫でホワイトバランス、ブラックバランスの調整ができます。

A, B: オートホワイト／オートブラックセットスイッチ⑧でホワイトバランス、ブラックバランスを自動的に調整できます。

- 色温度条件を「A」、「B」2カ所にメモリーできます。

⑪ 赤・青ゲイン調整ボリューム
[GAIN R・B]

ホワイトバランス選択スイッチ⑩が「MANU」位置のとき、ホワイトバランスの調整ができます。カメラ2台以上のときの色合わせに使用してください。

- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑫ 赤・青ペDESTAL調整ボリューム
[PED R・B]

ホワイトバランス選択スイッチ⑩を「MANU」位置にし、ブラックバランスを手動で調整するときに使います。

- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑬ トータルペDESTAL調整ボリューム
[T・PED]

輝度 (Y) 信号のペDESTALの設定を同時に行えます。2台以上のカメラのペDESTALレベルを合わせるときに使います。

- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑭ シーンファイルスイッチ
[SCENE FILE USER /1 /2 /3]

シーンファイルを選択するスイッチです。撮影条件に最も適したシーンファイルを選択してください。

USER: ユーザーセット状態

- 1: 工場で設定された標準状態
- 2: 蛍光灯照明時の撮影に適するように設定されています。
- 3: 低照度の撮影に適するように設定されています。

(詳細は、カメラの取扱説明書を参照してください。)

各部の名前と働き

⑮ 電子シャッター切替スイッチ

[SHUTTER OFF/100/250/500/1000/2000]

シャッタースピード(OFF, 1/100, 1/250, 1/500, 1/1000, 1/2000)の選択スイッチです。

*光量は下表を参考にしてください。

シャッタースピード	必要な光量比
OFF	1
1/100	2
1/250	4
1/500	8
1/1000	16
1/2000	32

⑯ レンズ絞り選択スイッチ

[IRIS MANU/AUTO]

自動絞りのときは「AUTO」側に、手動絞りのときは「MANU」側にします。

レンズ側のレンズ絞り選択スイッチが「AUTO」側になっていないと、「AUTO」にしても自動絞りになりません。

⑰ レンズ絞り調整ボリューム

[IRIS LEVEL]

レンズ絞り選択スイッチ⑯が「MANU」側のとき、レンズの絞りをクローズからオープンまで手動調整できます。

⑱ インターカムコネクタ [INCOM]

(M6 ジャック)

ヘッドセットを接続します。カメラと RCU および特殊効果装置間の相互通話ができます。

⑲ インターカム音量つまみ [INCOM LEVEL]

インターカムコネクタに接続されたヘッドセットの音量を調整します。

⑳ 水平位相調整ボリューム [H・PHASE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の水平位相を調整する場合に使います。

㉑ サブキャリア位相粗調整スイッチ

[SC COARSE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を粗調整する場合に使います。サブキャリア位相微調整ボリューム㉒と組み合わせて、360度以上の可変範囲をもっています。

㉒ サブキャリア位相微調整ボリューム

[SC FINE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を微調整する場合に使います。サブキャリア位相粗調整スイッチ㉑と組み合わせて、360度以上の可変範囲をもっています。

㉓ ケーブル補償選択スイッチ [COARSE]

スタジオケーブルの長さに合わせて切り換えます。

スイッチ位置	ケーブル長
1	75 m以下
2	75～150 m
3	150～230 m
4	230～300 m

㉔ Yゲイン調整ボリューム [ADJUST Y]

映像出力信号のYレベルを、ケーブルの長さにより微調整します。(この調整の前に、ケーブル補償選択スイッチ㉓で選択してください。)

②5 クロマゲイン調整ボリューム

[ADJUST CHROMA]

映像出力信号のクロマレベルを、ケーブルの長さにより微調整します。(この調整の前に、ケーブル補償選択スイッチ②3で長さの選択を行い、Yゲイン調整ボリューム②4で映像出力のYレベルの調整を行ってください。)

②6 イニシャル/ユーザーセットスイッチ [OFF/1/2]

OFF: カメラのEVFは通常画面に戻り、映像出力にはカメラの映像がそのまま出力されます。

1: カメラのEVF内はメニュー画面になり、映像出力にはカメラの映像がそのまま出力されます。

2: 映像出力にカメラのEVFと同じ画面が出力されます。(メニューと同じ画面になります。)

※ ページスイッチ②7、アイテムスイッチ②8、アップスイッチ②9、ダウンスイッチ③0でメニューの選択、データの変更が行えます。

②7 ページスイッチ [PAGE]

押すとメニューのページが変わります。

②8 アイテムスイッチ [ITEM]

メニュー表示中に押すと、メニューの各項目 (ITEM) を選択できます。

②9 アップスイッチ [UP]

メニュー表示中に押すと、設定値が高いほうに変化します。

③0 ダウンスイッチ [DOWN]

メニュー表示中に押すと、設定値が低いほうに変化します。

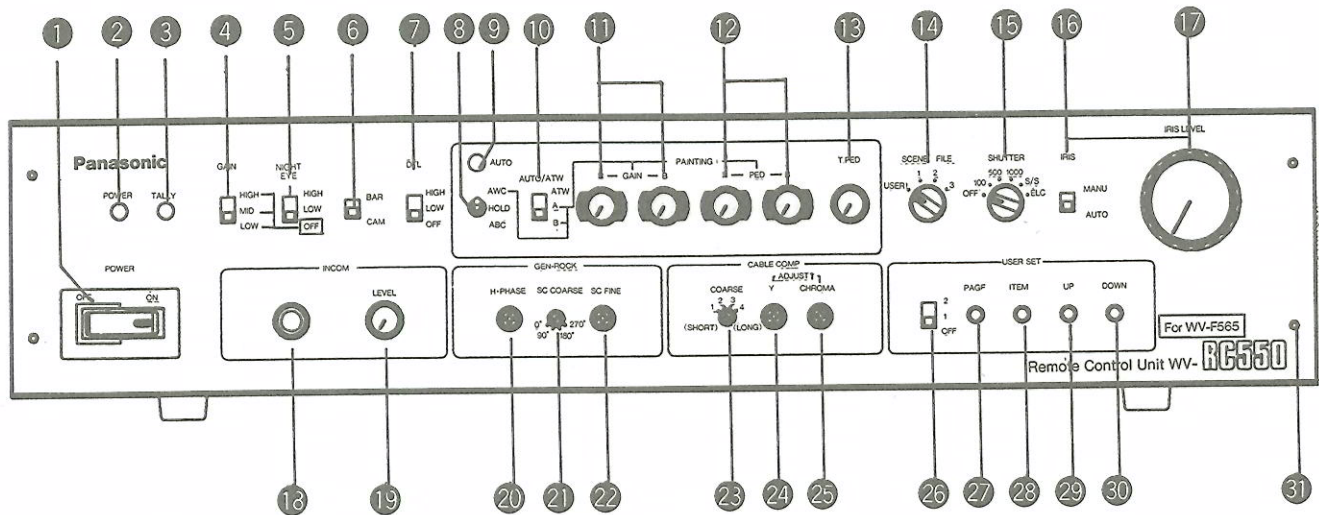
③1 表示パネル取付ねじ

各部の名前と働き

■ 前面 (ENG/EFP用カメラWV-F565接続の場合)

ENG/EFP用カメラ(WV-F565)を接続するとき

ENG/EFP用カメラ (WV-F565) を接続するときは、機能が一部変わります。
付属の表示パネルを取り付けてお使いください。



① 電源スイッチ [POWER OFF/ON]

ON: 電源が入ります。(電源表示 LED 点灯)
OFF: 電源が切れます。

② 電源表示 LED [POWER]

電源スイッチを [ON] にすると、赤く点灯し、動作可能になります。

③ タリー表示 LED [TALLY]

特殊効果装置 (SEG) のタリー/インカムコネクタと本機のタリー/インカムコネクタ³⁹を接続し、SEG 側でコントロールされたとき点灯します。(システムタリー)

④ ゲインアップ選択スイッチ [GAIN HIGH/MID/LOW]

光量によって、ゲインをHIGH/MID/LOWから選択できます。

HIGH/MID/LOWのゲインアップ量はメニューで変更することができます。

⑤ ナイトアイ選択スイッチ

[NIGHT EYE HIGH/LOW/OFF]

HIGH: ゲインアップ+36dB相当のナイトアイモードになります。

LOW: ゲインアップ+30dB相当のナイトアイモードになります。

OFF: ナイトアイモードはOFFとなり、ゲインアップ選択スイッチでゲインを選択します。

HIGH/LOWのときは、ゲインアップ選択スイッチ④がどの位置でもナイトアイモードになります。

⑥ カラーバー/カメラ選択スイッチ [BAR /CAM]

カラーバー信号を出すときは [BAR] へ切り換えます。通常は [CAM] 位置で使用してください。

⑦ 輪郭補正切換スイッチ

[DTL HIGH/LOW/OFF]

このスイッチにより輪郭補正量を HIGH (大)、LOW (小)、OFF と3段階に選択できます。お好みにより切り換えて使用してください。

⑧ オートホワイト／オートブラックセットスイッチ [AUTO AWC / HOLD / ABC]

ホワイトバランス選択スイッチ⑩が「A」または「B」位置のときに、このスイッチを上側に倒すとホワイトバランスの自動調整が行われます。ブラックバランスはホワイトバランス選択スイッチ⑩がどの位置にあっても、このスイッチを下側に倒すとレンズがクローズになり、自動的にブラックバランスが調整されます。上側、下側とも「カチッ」と音がするまでスイッチを倒せば、スイッチを離しても調整が行われます。

ご注意

レンズ絞り選択スイッチ⑬を「MANU」（手動）側にすると、オートブラックバランスが正しく動作しない場合があります。

⑨ オートセット表示 LED [AUTO]

ホワイトバランス、ブラックバランスをセットすると、作動中点滅します。この LED が点灯した場合は、再度セットし直してください。

⑩ ホワイトバランス選択スイッチ [AUTO / ATW ATW / A / B]

オートホワイトバランス設定の選択スイッチです。

ATW : カメラは常にホワイトバランスの調整を自動的に行います。

A, B : オートホワイト／オートブラックセットスイッチ⑧でホワイトバランスを自動的に調整できます。

- 色温度条件を「A」、「B」2カ所にメモリーできます。
- カメラのメニュー画面で「PAINTING ON」に設定した場合、赤・青ゲイン調整ボリューム⑪、赤・青ペダスタル調整ボリューム⑫でホワイトバランスおよび赤・青ペダスタルの微調整（ペインティング）ができます。

⑪ 赤・青ゲイン調整ボリューム [GAIN / PAINTING R・B]

ホワイトバランス選択スイッチ⑩が「A」または「B」のとき、ホワイトバランスの微調整ができます。

- メニュー画面で、「PAINTING ON」に設定したときのみ動作します。
- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑫ 赤・青ペダスタル調整ボリューム [PED / PAINTING R・B]

赤・青ペダスタルの微調整ができます。

- メニュー画面で、「PAINTING ON」に設定したときのみ動作します。
- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑬ トータルペダスタル調整ボリューム [T・PED]

輝度 (Y) 信号のペダスタルの設定を同時に行えます。2台以上のカメラのペダスタルレベルを合わせるときに使います。

- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑭ シーンファイルスイッチ [SCENE FILE USER / 1 / 2 / 3]

シーンファイルを選択するスイッチです。撮影条件に最も適したシーンファイルを選択してください。

USER : ユーザーセット状態

- 1 : 屋外モード
屋外での撮影に適するように設定されています。
- 2 : ブライダル・パーティーモード
通常の屋内撮影に適するように設定されています。
- 3 : 式殿モード
式殿などの低照度の撮影に適するように設定されています。

各部の名前と働き

15 電子シャッター切替スイッチ

[SHUTTER OFF/100/500/1000/S/S/ELC]

シャッタースピード(OFF, 1/100, 1/500, 1/1000 およびS/S, ELC)が選択できます。

S/S(シンクロスキャン)：シャッタースピードが連続的に可変できます。

- スピードの設定は、メニュー画面の「SYNCHRO-SCAN」の項目で設定します。

ELC：光量をシャッターで電子的にコントロールします。

- レンズ絞り選択スイッチ⑯が「AUTO」側にあるとき、レンズ絞り調整ボリューム⑰でレンズ絞りと同時にELCレベルの微調整ができます。

詳しくは、カメラの取扱説明書を参照してください。

16 レンズ絞り選択スイッチ

[IRIS MANU / AUTO]

レンズの絞り選択スイッチが「AUTO」側のとき、このスイッチを「AUTO」側にするとレンズは自動絞りになり、メニュー画面の「AUTO IRIS ADJ」がADJ ONのとき、レンズ絞り調整ボリューム⑰でレンズ絞りの微調整ができます。

「MANU」側にすると、レンズ絞り調整ボリューム⑰でレンズ絞りをクローズからオープンまで変化させることができます。

17 レンズ絞り調整ボリューム

[IRIS LEVEL]

- レンズ絞り選択スイッチ⑯が「AUTO」側で、メニュー画面の「AUTO IRIS ADJ」がADJ ONのとき、レンズ絞りの微調整ができます。
- レンズ絞り選択スイッチ⑯が「AUTO」側で、メニュー画面の「AUTO IRIS ADJ」がADJ ONのとき、レンズ絞りの微調整ができます。

18 インターカムコネクタ [INCOM]

(M6 ジャック)

ヘッドセットを接続します。カメラと RCU および特殊効果装置間の相互通話ができます。

19 インターカム音量つまみ [INCOM LEVEL]

インターカムコネクタに接続されたヘッドセットの音量を調整します。

20 水平位相調整ボリューム [H・PHASE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の水平位相を調整する場合に使います。

21 サブキャリア位相粗調整スイッチ

[SC COARSE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を粗調整する場合に使います。サブキャリア位相微調整ボリューム⑳と組み合わせて、360度以上の可変範囲をもっています。

22 サブキャリア位相微調整ボリューム

[SC FINE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を微調整する場合に使います。サブキャリア位相粗調整スイッチ㉑と組み合わせて、360度以上の可変範囲をもっています。

23 ケーブル補償選択スイッチ [COARSE]

スタジオケーブルの長さに合わせて切り換えます。

スイッチ位置	ケーブル長
1	75 m以下
2	75～150 m
3	150～230 m
4	230～300 m

②4 Yゲイン調整ボリューム [ADJUST Y]

映像出力信号のYレベルを、ケーブルの長さにより微調整します。(この調整の前に、ケーブル補償選択スイッチ②3で選択してください。)

②5 クロマゲイン調整ボリューム [ADJUST CHROMA]

映像出力信号のクロマレベルを、ケーブルの長さにより微調整します。(この調整の前に、ケーブル補償選択スイッチ②3で長さの選択を行い、Yゲイン調整ボリューム②4で映像出力のYレベルの調整を行ってください。)

②6 ユーザーセットスイッチ [OFF/1/2]

OFF：カメラのEVFは通常画面に戻り、映像出力にはカメラの映像がそのまま出力されます。

1：カメラのEVF内はメニュー画面になり、映像出力にはカメラの映像がそのまま出力されます。

2：映像出力にメニューのキャラクターが重畳された映像が出力されます。

※ ページスイッチ②7、アイテムスイッチ②8、アップスイッチ②9、ダウンスイッチ③0でメニューの選択、データの変更が行えます。

②7 ページスイッチ [PAGE]

押すとメニューのページが変わります。

②8 アイテムスイッチ [ITEM]

メニュー表示中に押すと、メニューの各項目 (ITEM) を選択できます。

②9 アップスイッチ [UP]

メニュー表示中に押すと、設定値が高いほうに変化します。

③0 ダウンスイッチ [DOWN]

メニュー表示中に押すと、設定値が低いほうに変化します。

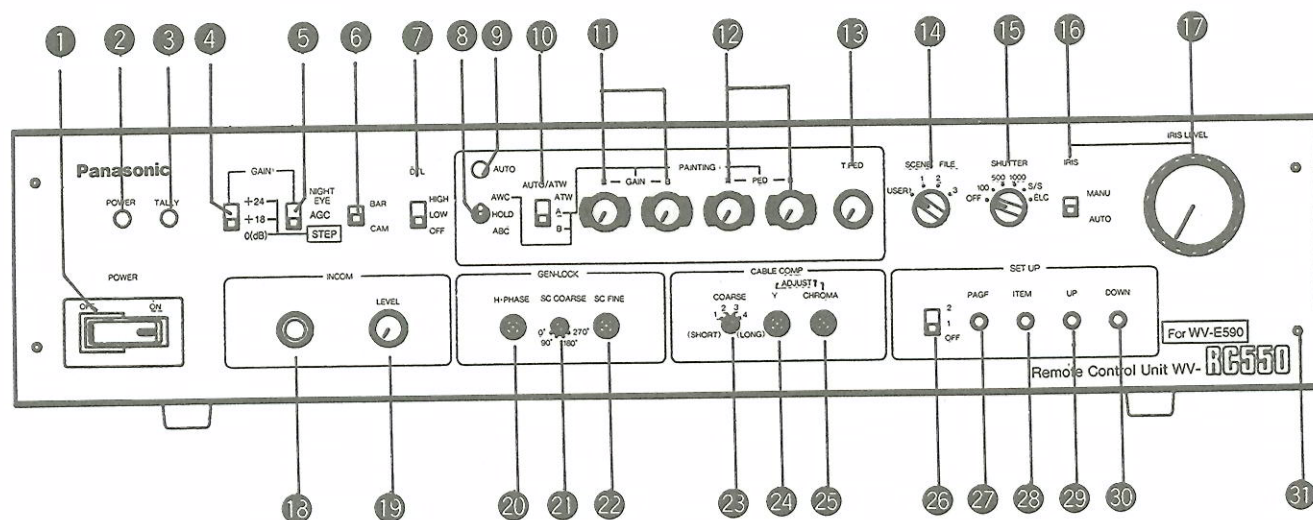
③1 表示パネル取付ねじ

各部の名前と働き

■ 前面 (ENG/EFP用カメラ WV-E590接続の場合)

WV-E590を接続するとき

WV-E590を接続するときは、機能が一部変わります。
付属の表示パネルを取り付けてお使いください。



① 電源スイッチ [POWER OFF/ON]

ON: 電源が入ります。(電源表示 LED 点灯)
OFF: 電源が切れます。

② 電源表示 LED [POWER]

電源スイッチを [ON] にすると、赤く点灯し、動作可能になります。

③ タリー表示 LED [TALLY]

特殊効果装置 (SEG) のタリー/インカムコネクタと本機のタリー/インカムコネクタ③⑨を接続し、SEG 側でコントロールされたとき点灯します。(システムタリー)

④ ゲインアップ選択スイッチ

[GAIN +24/+18/0(dB)]

ゲインアップの切り換えが +24dB、+18dB、0dBとなります。

⑤ AGC/ナイトアイ選択スイッチ

[NIGHT EYE/AGC/STEP]

NIGHT EYE : ゲインアップ+36dB相当のナイトアイモードになります。

AGC : AGCモードになります。

AGCの最大値は、メニュー 16

画面のイニシャルNo.2画面又はユーザーNo.2画面のAGC MAXで設定します。

STEP : ナイトアイモード、AGCモードはOFFとなり、ゲインアップスイッチ④でゲインを選択します。

NIGHT EYE/AGCのときは、ゲインアップスイッチ④がどの位置でも、ナイトアイモード、AGCモードになります。

⑥ カラーバー/カメラ選択スイッチ [BAR /CAM]

カラーバー信号を出すときは [BAR] へ切り換えます。通常は [CAM] 位置で使用してください。

⑦ 輪郭補正切換スイッチ

[DTL HIGH/LOW/OFF]

このスイッチにより輪郭補正量を HIGH (大)、LOW (小)、OFF と3段階に選択できます。お好みにより切り換えて使用してください。

⑧ オートホワイト／オートブラックセットスイッチ
[AUTO AWC / HOLD / ABC]

ホワイトバランス選択スイッチ⑩が「A」または「B」位置のときに、このスイッチを上側に倒すとホワイトバランスの自動調整が行われます。ブラックバランスはホワイトバランス選択スイッチ⑩がどの位置にあっても、このスイッチを下側に倒すとレンズがクローズになり、自動的にブラックバランスが調整されます。上側、下側とも「カチッ」と音がするまでスイッチを倒せば、スイッチを離しても調整が行われます。

ご注意

レンズ絞り選択スイッチ⑬を「MANU」(手動)側にすると、オートブラックバランスが正しく動作しない場合があります。

⑨ オートセット表示 LED [AUTO]

ホワイトバランス、ブラックバランスをセットすると、作動中点滅します。この LED が点灯した場合は、再度セットし直してください。

⑩ ホワイトバランス選択スイッチ
[AUTO / ATW ATW / A / B]

オートホワイトバランス設定の選択スイッチです。

ATW : カメラは常にホワイトバランスの調整を自動的に行います。

A, B : オートホワイト／オートブラックセットスイッチ⑧でホワイトバランスを自動的に調整できます。

- 色温度条件を「A」、「B」2カ所にメモリーできます。
- カメラのメニュー画面で「PAINTING ON」に設定した場合、赤・青ゲイン調整ボリューム⑪、赤・青ペダスタル調整ボリューム⑫でホワイトバランスおよび赤・青ペダスタルの微調整(ペインティング)ができます。

⑪ 赤・青ゲイン調整ボリューム
[GAIN / PAINTING R・B]

ホワイトバランス選択スイッチ⑩が「A」または「B」のとき、ホワイトバランスの微調整ができます。

- メニュー画面で、「PAINTING ON」に設定したときのみ動作します。
- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑫ 赤・青ペダスタル調整ボリューム
[PED / PAINTING R・B]

赤・青ペダスタルの微調整ができます。

- メニュー画面で、「PAINTING ON」に設定したときのみ動作します。
- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑬ トータルペダスタル調整ボリューム
[T・PED]

輝度(Y)信号のペダスタルの設定を同時に行えます。2台以上のカメラのペダスタルレベルを合わせるときに使います。

- デジタル信号処理のため、不連続に動くことがあります。故障ではありません。

⑭ シーンファイルスイッチ
[SCENE FILE USER /1 /2 /3]

シーンファイルを選択するスイッチです。撮影条件に最も適したシーンファイルを選択してください。

各部の名前と働き

⑮ 電子シャッター切替スイッチ

[SHUTTER OFF/100/500/1000/S/S/ELC]

シャッタースピード(OFF, 1/100, 1/500, 1/1000 およびS/S, ELC)が選択できます。

S/S(シンクロスキャン)：シャッタースピードが連続的に可変できます。

- スピードの設定は、メニュー画面の「SYNCHRO-SCAN」の項目で設定します。

ELC：光量をシャッターで電子的にコントロールします。

- レンズ絞り選択スイッチ⑮が「AUTO」側にあるとき、レンズ絞り調整ボリューム⑰でレンズ絞りと同時にELCレベルの微調整ができます。

詳しくは、カメラの取扱説明書を参照してください。

⑯ レンズ絞り選択スイッチ

[IRIS MANU/AUTO]

レンズの絞り選択スイッチが「AUTO」側のとき、このスイッチを「AUTO」側にとするとレンズは自動絞りになり、メニュー画面の「AUTO IRIS ADJ」がADJ ONのとき、レンズ絞り調整ボリューム⑰でレンズ絞りの微調整ができます。

「MANU」側にとすると、レンズ絞り調整ボリューム⑰でレンズ絞りをクローズからオープンまで変化させることができます。

⑰ レンズ絞り調整ボリューム

[IRIS LEVEL]

- レンズ絞り選択スイッチ⑮が「AUTO」側で、メニュー画面の「AUTO IRIS ADJ」がADJ ONのとき、レンズ絞りの微調整ができます。
- レンズの絞り選択スイッチ⑮が「MANU」側のとき、レンズの絞りをクローズからオープンまで手動調整できます。

⑱ インターカムコネクタ [INCOM]

(M6 ジャック)

ヘッドセットを接続します。カメラと RCU および特殊効果装置間の相互通話ができます。

※WV-E590の場合、カメラ側にインターカムの機能はありません。

⑲ インターカム音量つまみ [INCOM LEVEL]

インターカムコネクタに接続されたヘッドセットの音量を調整します。

※WV-E590の場合、カメラ側にインターカムの機能はありません。

⑳ 水平位相調整ボリューム [H・PHASE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の水平位相を調整する場合に使います。

㉑ サブキャリア位相粗調整スイッチ

[SC COARSE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を粗調整する場合に使います。サブキャリア位相微調整ボリューム⑳と組み合わせて、360度以上の可変範囲をもっています。

㉒ サブキャリア位相微調整ボリューム

[SC FINE]

カメラを2台以上同時に使うとき、ゲンロック入力と映像出力の色位相を微調整する場合に使います。サブキャリア位相粗調整スイッチ㉑と組み合わせて、360度以上の可変範囲をもっています。

㉓ ケーブル補償選択スイッチ [COARSE]

スタジオケーブルの長さに合わせて切り換えます。

スイッチ位置	ケーブル長
1	75 m以下
2	75～150 m
3	150～230 m
4	230～300 m

②4 Yゲイン調整ボリューム [ADJUST Y]

映像出力信号のYレベルを、ケーブルの長さにより微調整します。(この調整の前に、ケーブル補償選択スイッチ②3で選択してください。)

②5 クロマゲイン調整ボリューム [ADJUST CHROMA]

映像出力信号のクロマレベルを、ケーブルの長さにより微調整します。(この調整の前に、ケーブル補償選択スイッチ②3で長さの選択を行い、Yゲイン調整ボリューム②4で映像出力のYレベルの調整を行ってください。)

②6 セットアップスイッチ [OFF/1/2]

OFF：映像出力にはカメラの映像がそのまま出力されます。

1,2：映像出力にメニューのキャラクターが重畳された映像が出力されます。

※ ページスイッチ②7、アイテムスイッチ②8、アップスイッチ②9、ダウンスイッチ③0でメニューの選択、データの変更が行えます。

②7 ページスイッチ [PAGE]

押すとメニューのページが変わります。

②8 アイテムスイッチ [ITEM]

メニュー表示中に押すと、メニューの各項目 (ITEM) を選択できます。

②9 アップスイッチ [UP]

メニュー表示中に押すと、設定値が高いほうに変化します。

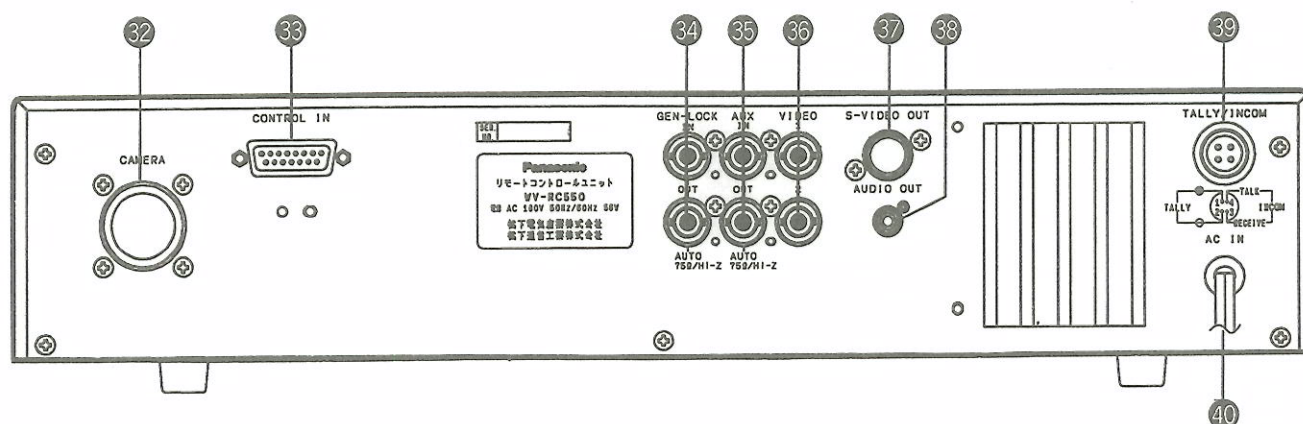
③0 ダウンスイッチ [DOWN]

メニュー表示中に押すと、設定値が低いほうに変化します。

③1 表示パネル取付ねじ

各部の名前と働き

■ 後面



32 スタジオケーブルコネクタ [CAMERA]

(26ピンコネクタ)

カメラからのスタジオケーブルを接続します。

33 コントロールコネクタ [CONTROL IN]

(D-SUB 15ピンコネクタ)

レンズコントロール（ズーム、フォーカスサーボ付レンズ）や回転台コントロール（上、下、左、右、デフロスター、ワイパーなど）のコントローラーを接続します。（接点方式のコントローラーのみ接続可能）

34 ゲンロック入力コネクタ

[GEN-LOCK IN・OUT]

他のシステムからの外部同期信号（ブラックバースト信号またはコンポジット信号）を接続します。

ご注意

OUT側 BNC コネクタにケーブルを接続すると、ハイインピーダンスになり75Ωで終端されません。75Ωで終端する場合は必ず IN 側にケーブルを接続してください。

35 AUX入力コネクタ [AUX IN・OUT]

特殊効果装置からのラインビュー信号を接続します。

ご注意

OUT側 BNC コネクタにケーブルを接続すると、ハイインピーダンスになり75Ωで終端されません。75Ωで終端する場合は必ず IN 側にケーブルを接続してください。

36 映像出力コネクタ [VIDEO 1・2]

(BNC コネクタ)

特殊効果装置、ビデオ受像機や VTR などの映像入力に接続します。（出力インピーダンス75Ω）

37 S 映像出力コネクタ [S-VIDEO OUT]

(4ピンS-コネクタ)

輝度信号(Y)とクロマ信号(C)が出力されます。S-VHS方式のVTRや、ビデオ受像機などのS映像入力に接続します。カメラあるいはカメラアダプタでY/C信号を選択したときのみ信号が出力されます。

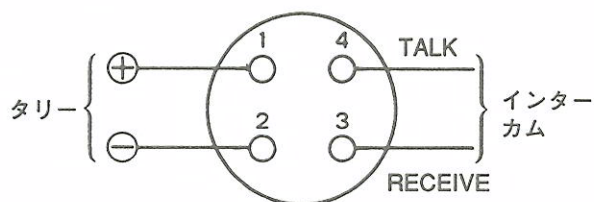
③⑧ オーディオ出力コネクタ [AUDIO OUT]

(ピンジャック)

ENG カメラを接続し、カメラアダプタにWV-AD700AS 使用時のみ音声出力されます。カメラアダプタ側面の音声レベル選択スイッチを「- 20dB」側にすると、カメラのマイク音声(-20dB)が出力されます。

③⑨ タリー／インターカム入出力コネクタ [TALLY / INCOM]

特殊効果装置のタリー／インターカム信号を4ピンコネクタケーブルで接続します。(4ピンコネクタは付属しています。)



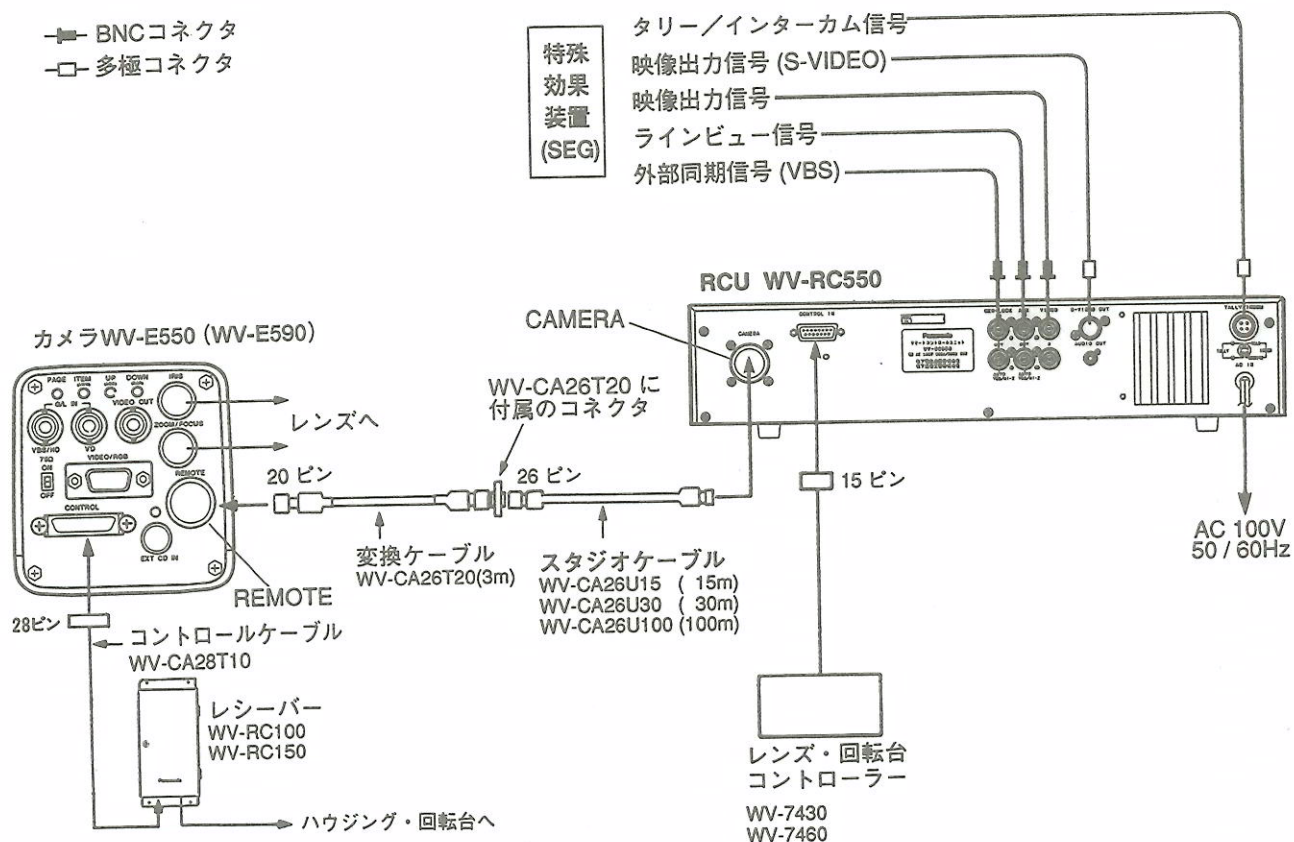
④⑩ 電源コード [AC IN]

AC 100V 50/60Hz 電源に接続します。

接続のしかた

■ WV-E550,WV-E590の場合

- 接続する前に、すべての機器の電源スイッチは「切」(OFF)にしておいてください。
- カメラの接続は、必ず変換ケーブル WV-CA26T20 とスタジオケーブルを使用してください。(変換ケーブルとスタジオケーブルの接続は、変換ケーブル付属のコネクタを使用します。)
- スタジオケーブルの最大延長距離は 300m までです。(スタジオケーブル 2 本以上の延長は、ケーブルジョイントアダプター WV-CA26T26 を使用してください。)
- RCU の電源スイッチを「ON」にすると、電源表示 LED が点灯し、カメラは RCU からコントロールされます。
- RCU とレンズ・回転台コントローラーの接続は 23 ページ参照。



ご注意

ケーブルをつけ変えるときも、必ずRCUの電源スイッチを「OFF」にしてからつけかえてください。

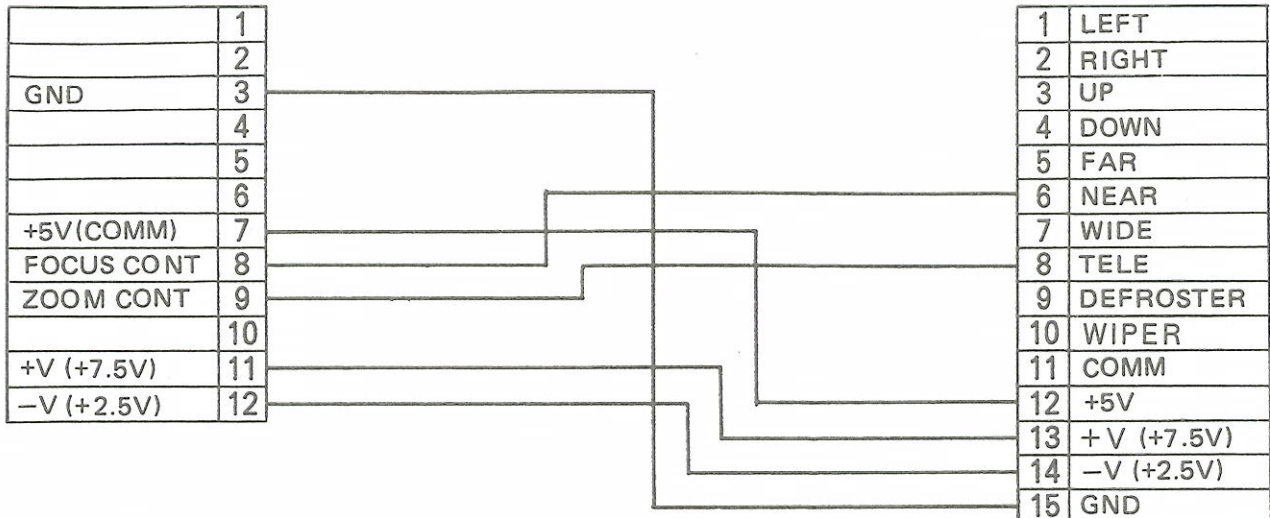
● レンズ・コントローラーの接続 (ケーブルおよびコネクタは付属していません。)

● コントローラー品番

- キャノン TCR-101F (ズームスピード LOW, HIGH)
- フジノン RMD-10 (ズームスピード LOW, HIGH)

コントローラー側
コネクタ品番 (ヒロセ)
HR10A10P12S

RCU 側
コネクタ品番 (ヒロセ)
HDAB15P (D-SUB)
HDA-CTF (ケース)



● レンズ・回転台 コントローラーの接続 (ケーブルおよびコネクタは付属していません。)

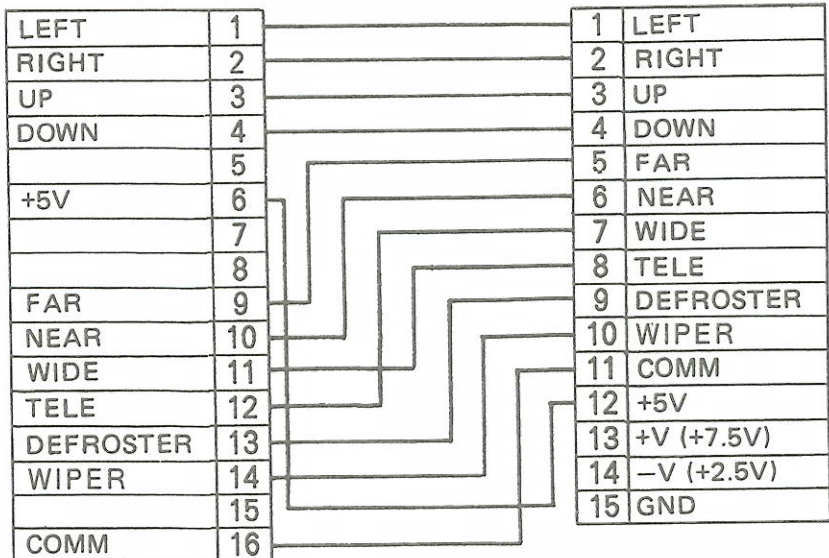
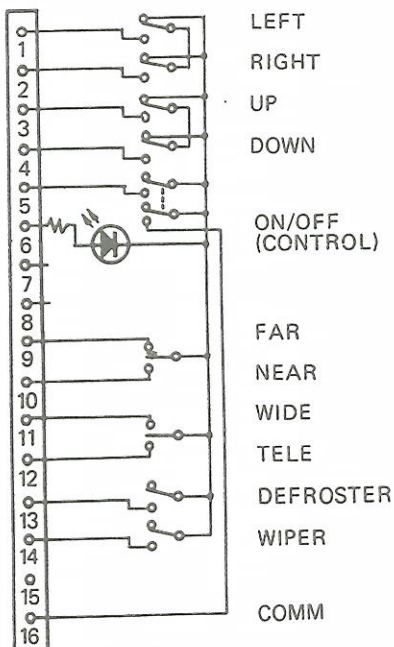
● コントローラー品番

- 松下 WV-7460 (ズームスピード LOW のみ)

WV-7460 回路図

コントローラー側
コネクタ品番 (ヒロセ)
P1616BA
P1616-C (20) (ケース)

RCU 側
コネクタ品番 (ヒロセ)
HDAB15P (D-SUB)
HDA-CTF (ケース)



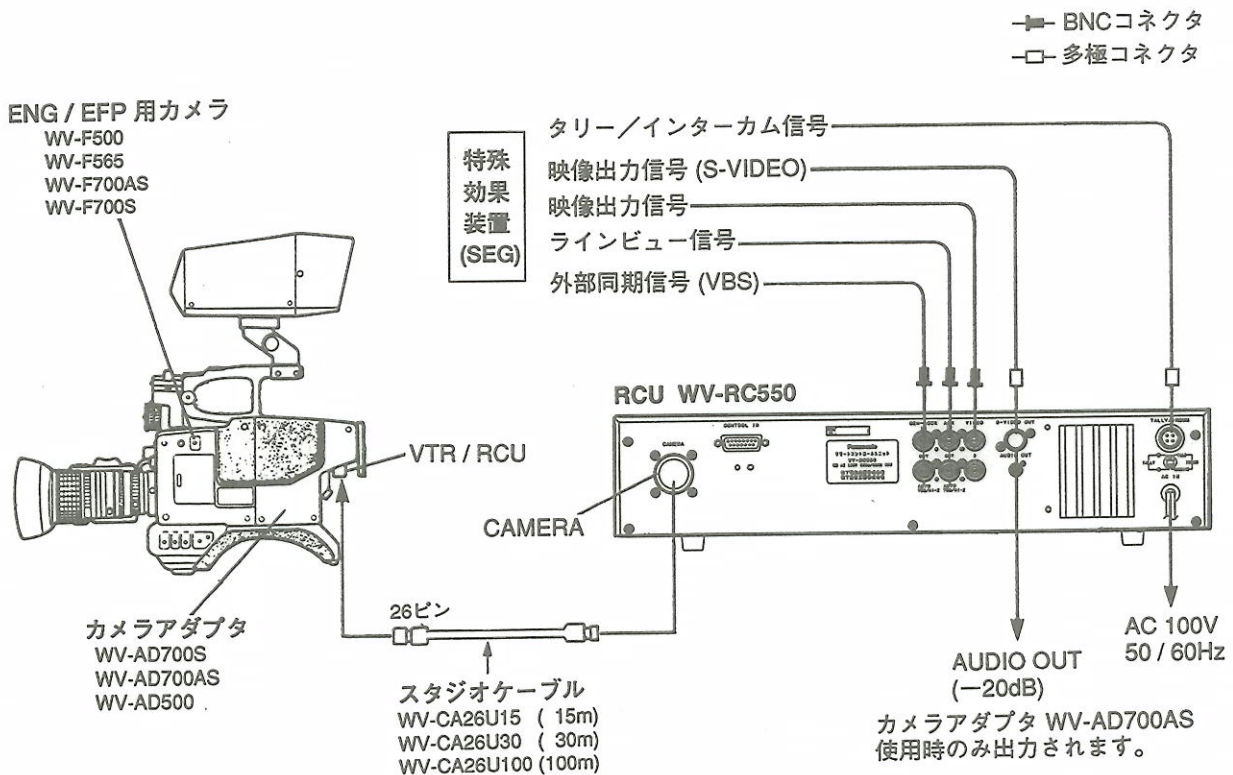
ご注意

接点式のレンズ・回転台コントローラを製作する場合、各コントロール端子およびCOMM端子を接続するとともに、RCU側のコントロールコネクタ (15ピン) の12番ピン (+5V) とCOMM端子間に $1k\Omega \sim 10k\Omega$ (1/8W以上) の抵抗を接続してください。また、WIDEとTELEは逆に接続してください。

接続のしかた

■ ENG / EFP 用カメラ(WV-F500, WV-F565, WV-F700A)の場合

- 接続する前に、すべての機器の電源スイッチは「切」(OFF)にしておいてください。
- カメラの接続は、必ずスタジオケーブルを使用してください。
- スタジオケーブル2本以上の延長は、ケーブルジョイントアダプター WV-CA26T26 を使用してください。
- AUDIO OUT はカメラアダプタ側面の音声レベル選択スイッチを「-20」側にすると、カメラのマイク音声(-20dB 不平衡)が出力されます。
- カメラヘッドおよび、RCUの電源スイッチを「ON」にすると、電源表示 LED が点灯し、カメラはRCUからコントロールされます。



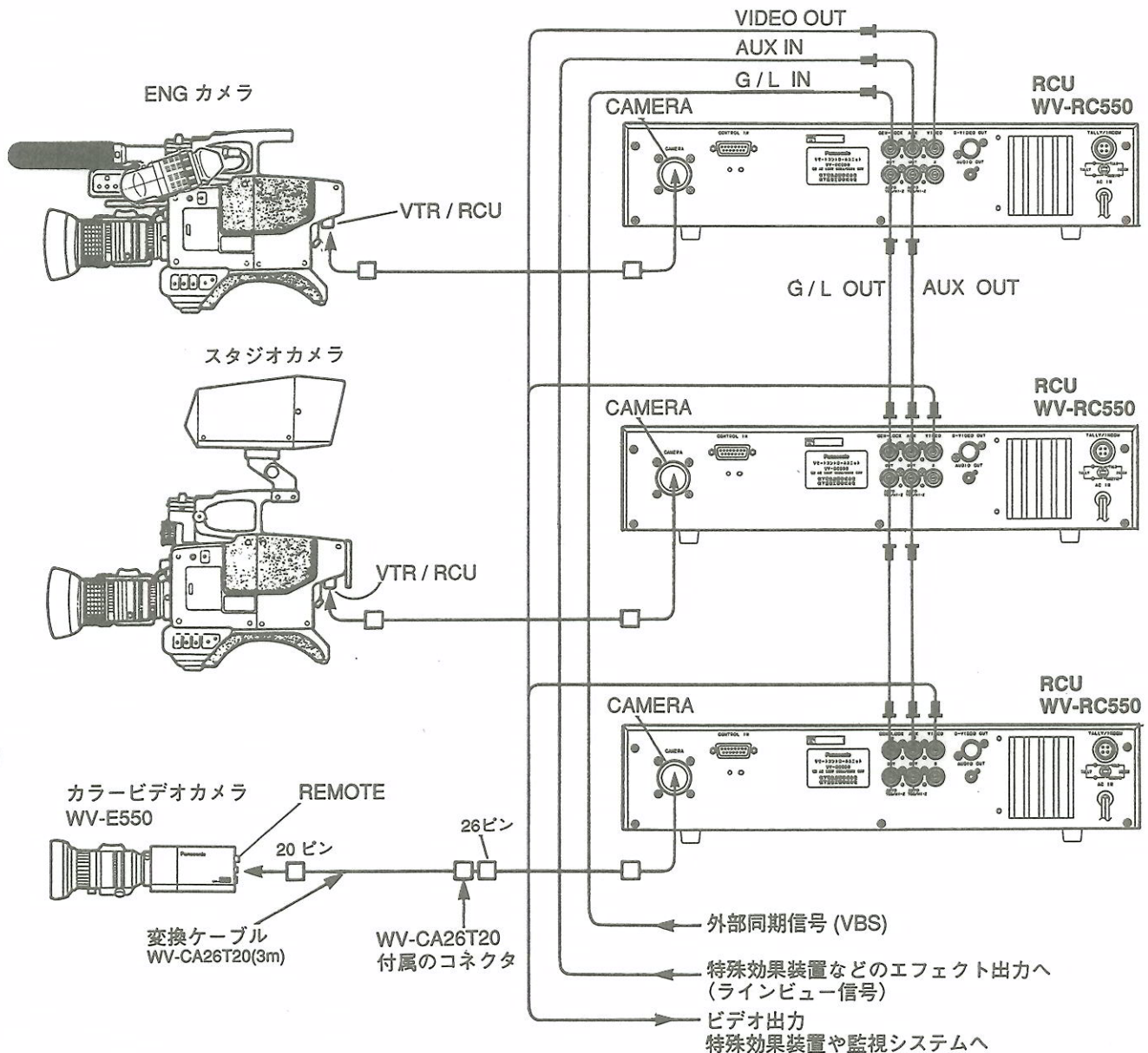
ご注意

- ケーブルをつけ変えるときも、必ずRCUの電源スイッチを「OFF」にしてからつけ変えてください。
- スタジオケーブルの最大延長距離は、接続するカメラ、電子ビューファインダーによって異なりますのでご注意ください。

WV-F500+WV-VF65C	100m
WV-F500+WV-VF42	300m
WV-F565+WV-VF65C	100m
WV-F565+WV-VF42	300m
WV-F700,WV-F700A+WV-VF65C	30m
WV-F700,WV-F700A+WV-VF42	230m

■ 複数台のカメラの接続例（外部同期のかけかた）

- ゲンロック入力コネクタに同期信号 (VBS / BB) を入力します (カラーロック時)。
- ゲンロック入力コネクタにケーブルを接続すると、ハイインピーダンスになり 75Ω で終端されません。
 75Ω で終端する場合は、必ず IN 側にケーブルを接続してください。
- 外部同期用として使用するカメラの電源は「切」にしないでください。
- 外部同期をかけて使用する場合、ゲンロック調整が必要です。調整は販売店に依頼してください。
- 使用するカメラ、電子ビューファインダーによりスタジオケーブルの最大延長距離が異なります。
(24ページ参照)



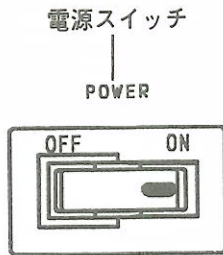
ご注意

- タリー・インターカムを使用する場合は RCU と特殊効果装置間を 4 ピンケーブルで接続します。
- RCU 以外の機器の詳細は、それらの取扱説明書をよくお読みください。

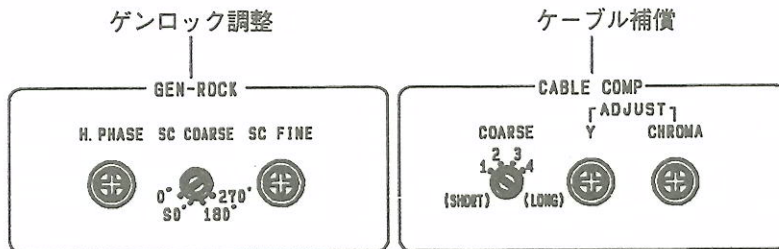
操作の手順

1. 各機器の電源を入れます。

カメラの電源スイッチを「ON」にしてから本機の電源スイッチを「ON」にします。



2. ケーブル補償 (27ページ参照) およびゲンロック調整 (36ページ参照) をします。

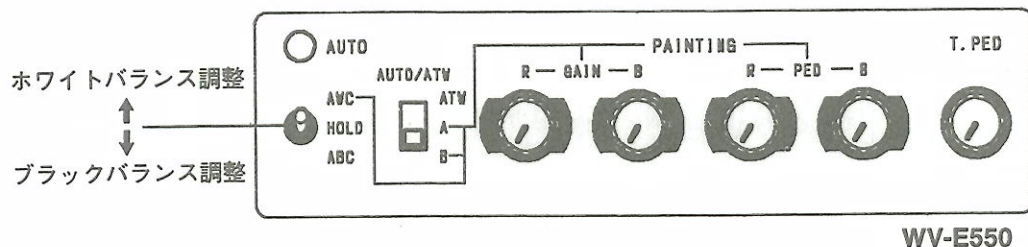


3. ホワイトバランス調整 (28ページ参照) をします。

- 初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要。
- 照明条件、明るさが変わったときに必要。
- 一度調整し同条件で使うときは、調整の必要はありません。

4. ブラックバランス調整 (33ページ参照) をします。

- 初めて使うとき、長時間使わなかったときに必要。
- 周囲温度が大幅に変わったとき、季節の変わり目などに必要。
- 一度調整し同条件で使うときは、調整の必要はありません。



5. 撮影状態に合わせて各種スイッチを設定します。

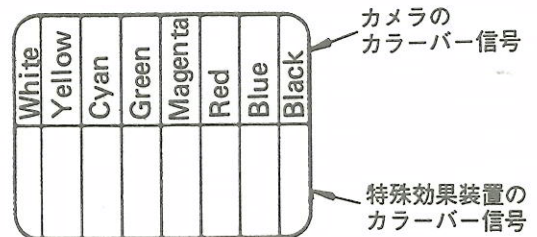
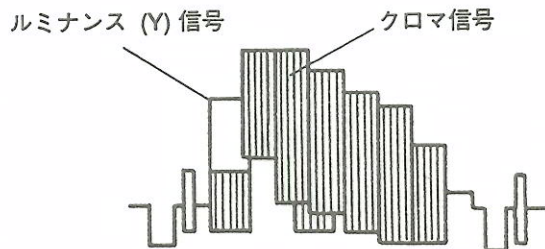
調整のしかた

■ ケーブル補償のしかた

① ケーブル補償選択スイッチをカメラからのケーブルの長さにより、切り換えます。

スイッチ位置	ケーブル長
1	75m以下
2	75～150m
3	150～230m
4	230～300m

- ② プログラムモニターでスプリットカラーバー出力が見られるように、カメラ、特殊効果装置をセットします。
- ③ オシロスコープ（ウェーブフォームモニター）を特殊効果装置のプログラム出力コネクタに接続し、信号の水平期間を観測します。
- ④ 両方のカラーバー信号のルミネンスゲイン、クロマゲインが等しくなるように、クロマゲイン調整ボリュームと、Yゲイン調整ボリュームを調整します。



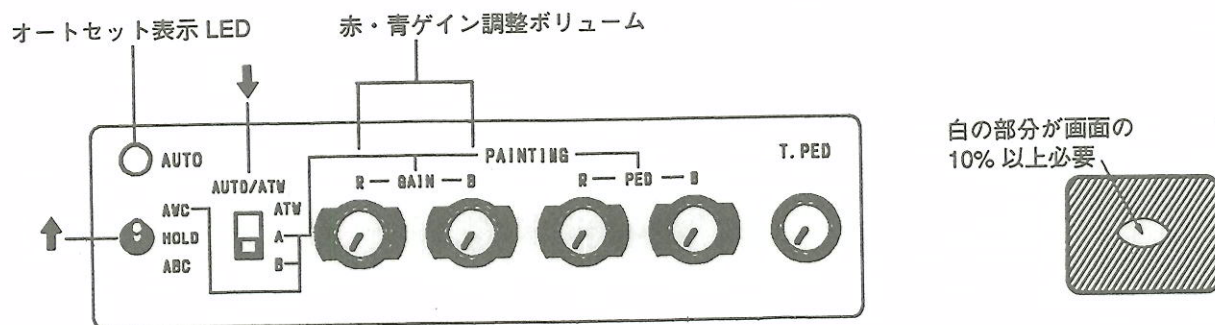
調整のしかた

■ ホワイトバランス調整

● 自動調整 (AWC)

WV-E550, WV-E590の場合

- 「A」「B」2ヶ所の色温度条件をあらかじめセット（記憶）しておくことができます。
- 設定内容と同一条件下で使用する場合は一度調整しておくで、スイッチをいずれかに切り換えるだけで完了です。改めてセットする必要はありません。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。



- ① ホワイトバランス選択スイッチを「A」または「B」にします。
- ② 白い被写体（白壁や白いハンカチなど）を画面一杯に映します。
白い被写体の大きさは画面の10%以上必要で、中央に映します。また、光ったものや高輝度の被写体が入らないようにしてください。
- ③ 撮影状態、セットアップメニュー表示時に関わらずオートホワイト/オートブラックセットスイッチを「AWC」側にセットすると、ホワイトバランスをセットすることができます。
また、ホワイトバランスセット中、オートセット表示LEDが点滅し、セットOKならオートセット表示LEDが消灯、NGなら点灯します。NGの場合は、再度セットし直してください。
- ④ メニュー画面でペインティングスイッチが「ON」のとき、ホワイトバランスをセットしたあと、赤・青ゲインボリューム調整でホワイトバランスの微調整が行えます。

● 自動色温度追尾 (ATW)

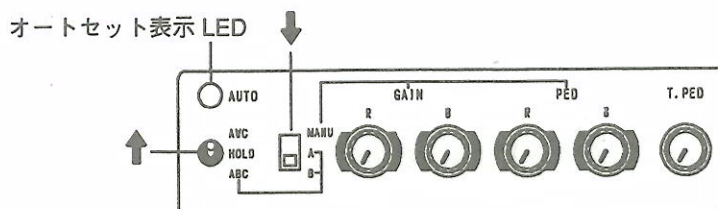
ホワイトバランス選択スイッチを「ATW」にすると、光源や色温度が変わっても自動的にホワイトバランスを合わせるように自動補正し、違和感のない画像にします。

ご注意

- 画面上に白がない場合ホワイトバランスがズレることがあります。
- 光源や色温度によっては、完全にはホワイトバランスが補正できないことがあります。

ENG / EFP 用カメラ (WV-F500, WV-F700A) の場合

- ホワイトバランス選択スイッチを「A」または「B」の位置で使用する場合、ホワイトバランスの設定条件（光源や色温度）をあらかじめセット（記憶）しておくことができます。（A B 2種類）
- 設定内容と同一条件で使用する場合は、スイッチをいずれかに切り換えるだけでセット完了です。改めてセットする必要はありません。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。



- ① ホワイトバランス選択スイッチを「A」または「B」にします。
- ② 光源の色温度に合わせて、カメラの色温度フィルタを選択します。

色温度フィルタの選択

光源の種類		色温度	フィルタ No.
室内	ハロゲンランプまたはタングステンランプ（スタジオ）	3,200K	1
	蛍光灯（白色）	4,500K	3
	蛍光灯（昼光色）	6,500K	3
	スターポジション ハロゲン（タングステン）ランプ	3,200K	4
屋外	快晴のとき	4,500K	2
	薄曇りのとき	5,000 ~ 6,000K	2 または 3
	曇りのとき	7,000 ~ 7,500K	3

ご注意

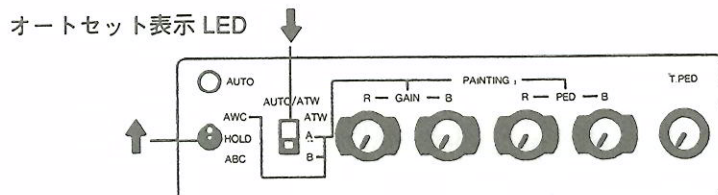
- 色温度 3,200K 以下の室内照明の場合は「No.1」フィルタを使用してください。
- 屋外での色温度は気象条件によって変わります。
- 色温度フィルタを正しく設定することにより、色再現がよくなります。

- ③ 白い被写体（白壁や白いハンカチなど）を画面一杯に映します。
- ④ オートホワイト／オートブラックセットスイッチを「AWC」側にセットします。約 2 秒でホワイトバランスが自動的にセットされます。ホワイトバランスをセットしている間はオートセット表示 LED が点滅し、オートセット表示 LED が消えるとホワイトセットは完了します。また、オートセット表示 LED が点灯したままになっているときは色温度フィルタの位置を確認した後ホワイトバランスをセットし直します。また、ビューファインダ画面上にもセット中「AWC A」または「AWC B」が点滅し、「AWC A OK」または「AWC B OK」が出れば完了します。「AWC A NG」または「AWC B NG」が出れば再度セットしてください。

調整のしかた

ENG / EFP 用カメラ(WV-F565)の場合

- ホワイトバランス選択スイッチを「A」または「B」の位置で使用する場合、ホワイトバランスの設定条件（光源や色温度）をあらかじめセット（記憶）しておくことができます。（AB 2 種類）
- 設定内容と同一条件下で使用する場合は、一度調整しておくとしスイッチをいずれかに切り換えるだけでセット完了です。改めてセットする必要はありません。
- 新たにセットすると以前の内容は消去されます。



- ① ホワイトバランス選択スイッチを「A」または「B」にします。
- ② 光源の色温度に合わせて、カメラの色温度フィルタを選択します。

色温度フィルタの選択

光源の種類		色温度	フィルタ No.
室内	ハロゲンランプまたはタングステンランプ（スタジオ）	3,200K	1
	蛍光灯（白色）	4,500K	3
	蛍光色（昼白色）	6,500K	3
屋外	快晴のとき	4,500K	2
	薄曇りのとき	5,000 ~ 6,000K	2 または 3
	曇りのとき	7,000 ~ 7,500K	3

ご注意

- 色温度 3,200K 以下の室内照明の場合は「No.1」フィルタを使用してください。
- 屋外での色温度は気象条件によって変わります。
- 色温度フィルタを正しく設定することにより、色再現がよくなります。

- ③ 白い被写体（白壁や白いハンカチなど）を画面一杯に映します。
- ④ オートホワイト／オートブラックセットスイッチを「AWC」側にセットします。約 2 秒でホワイトバランスが自動的にセットされます。ホワイトバランスをセットしている間はオートセット表示 LED が点滅し、オートセット表示 LED が消えるとホワイトセットは完了します。また、オートセット表示 LED が点灯したままになっているときは色温度フィルタの位置を確認した後ホワイトバランスをセットし直します。
- ⑤ メニュー画面でペインティングスイッチが「ON」のとき、ホワイトバランスをセットしたあと、赤・青ゲインボリューム調整でホワイトバランスの微調整が行えます。
- 自動色温度追尾（ATW）
ホワイトバランス選択スイッチを「ATW」にすると、光源や色温度が変わっても自動的にホワイトバランスを合わせるように自動補正し、違和感のない画像にします。

ご注意

- ホワイトセットするための白い被写体の大きさは映像エリアの 10% 以上を必要とし、電子ビューファインダの画面の中央に位置するようにして写します。また、光ったものなどの高輝度の被写体が入らないようにしてください。
- レンズを手動絞りモードにしたときはレベルインジケータ/ゾーン切換スイッチを「2」にします。さらに電子ビューファインダ画面を見ながら白の部分がゼブラパターンにならないように絞りを調整します。
- この調整は電源を入れた後、電子ビューファインダ内の画像が十分にコントラストのついた状態を確認してから行ってください。さらにきめ細かな調整をする場合は数分程度たってから調整することをおすすめします。
- 被写体照度が不足した場合はホワイトバランスが正しくとれないことがあります。
- ホワイトセットはカメラ電源を切ってもカメラに内蔵のバックアップ用電池により長時間保持されています。被写体の色温度の状態がセットする前と変わらなければセットし直す必要はありませんが、設定条件が変わる場合（撮影場所が屋外から屋内に変わる、またはその逆など）はホワイトバランスをセットし直してください。

白の部分が画面の
10% 以上必要



●色温度とホワイトバランス調整（参考）

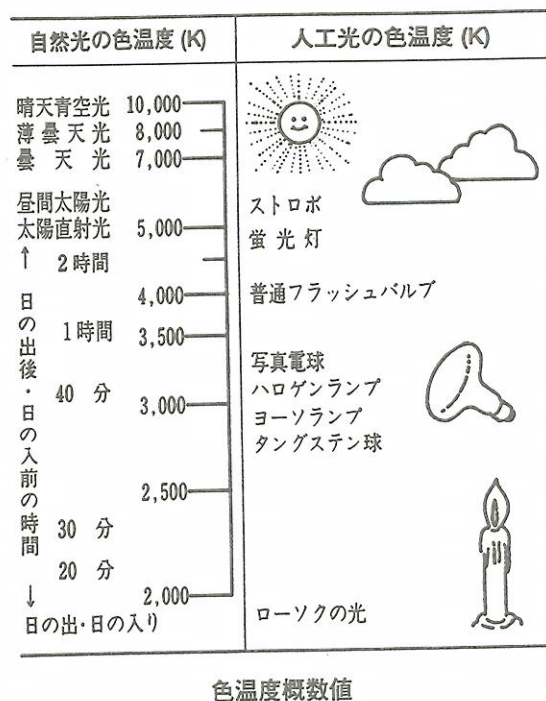
炭素を燃焼させると、温度によって違った光を発します。さまざまな自然光は、炭素を燃焼させたときに発する光を標準として、色温度で表せます。

色温度 3,200K (K = ケルビン、 -273°C は絶対温度 0 K に相当) の光は、炭素を 3,200K ($2,927^{\circ}\text{C}$) で燃焼させた光と同じ値 (色) のものです。種々の光源の色温度を図に示します。スタジオ照明は色温度 3,000K 程度の白熱電球が使われており、白い被写体の色温度は 3,000K に近くなります。

また、屋外の白い被写体は 6,500K 程度の色温度を持っており、これをカラーカメラで撮影した場合に前者は黄色っぽく、後者は青っぽくなります。しかし、人間の目は光に対して順応性があるため、色温度が変化してもそこから受ける色彩の変化は感じません。

カラーカメラは色温度の違いを忠実に再現するため、人間の目を見た場合とは違った色の映像になることになります。

こうした、色温度の差を補正するために、ホワイトバランスの調整を行うことが必要になってきます。



ご注意

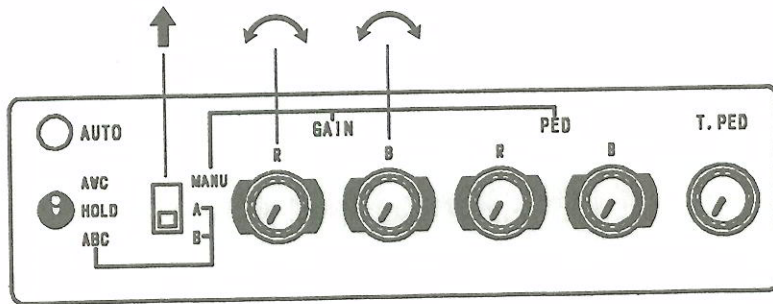
屋外での色温度は気象条件によって変わります。

調整のしかた

●手動調整

ENG / EFP 用カメラ (WV-F500, WV-F700A) の場合

- ホワイトバランス選択スイッチを「MANU」の位置で使用する場合、室内照明下（色温度 3,200K、色温度フィルタ No.1）で撮影してください。
- 他の色温度の条件下では正しい色再現はできません。



キャリアを最小にする



ホワイトバランス
セットチャート波形

- ① ホワイトバランス選択スイッチを「MANU」にします。
- ② 色温度フィルタを「1」にします。
- ③ 白い被写体を電子ビューファインダ内の画面一杯に写します。
- ④ 赤・青ゲイン調整ボリュームで映像出力信号の白の部分のキャリアが最小になるよう（または画像の白の部分が白になるように）調整します。
〔調整はオシロスコープまたはウェーブフォームモニタを使用〕

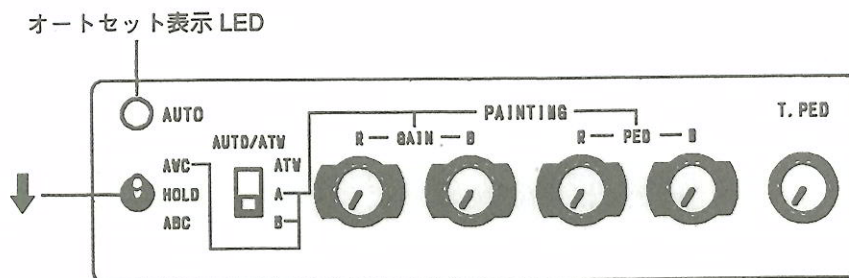
■ ブラックバランス調整

●自動調整 (ABC)

WV-E550, WV-E590の場合

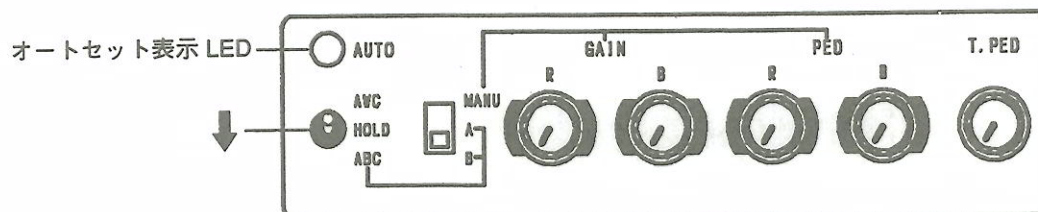
通常状態、各設定状態に関わらずオートホワイト／オートブラックセットスイッチを「ABC」側にセットすると、ブラックバランスがセットされます。

また、ブラックバランスセット中、オートセット表示 LED が点滅し、セット OK ならオートセット表示 LED が消灯、NG なら点灯します。NG の場合は、再度セットし直してください。



ENG / EFP 用カメラ (WV-F500, WV-F700A) の場合

- オートブラックバランスは、ゲインが 0 dB / +9 dB / +18 dB (ゲイン選択スイッチが -6 dB, または +6 dB 位置にあるときは、それぞれ -6 dB / +3 dB / +12 dB, +6 dB / +15 dB / +24 dB) の 3 段階についてのみセットされます。(WV-F500 の場合は -6dB/+3dB/+12dBはありません。)



- ① ホワイトバランス選択スイッチを「A」または「B」にします。
- ② オートホワイト／オートブラックセットスイッチを「ABC」側にします。
- ③ オートホワイト／オートブラックセットスイッチを「ABC」側に約 3 秒以上押し下げ続けると 0 dB ~ +24 dB までの 9 段階のゲインで、ブラックバランスがセットされます。(WV-F500 の場合は 6 段階) このとき、セット完了まで約 12 秒かかります。
- ④ ブラックバランスをセットしている間はオートセット表示 LED が点滅し、オートセット表示 LED が消えるとブラックバランスセットは完了します。またオートセット表示 LED が点灯したままになっているときはブラックバランスを再度セットしてください。

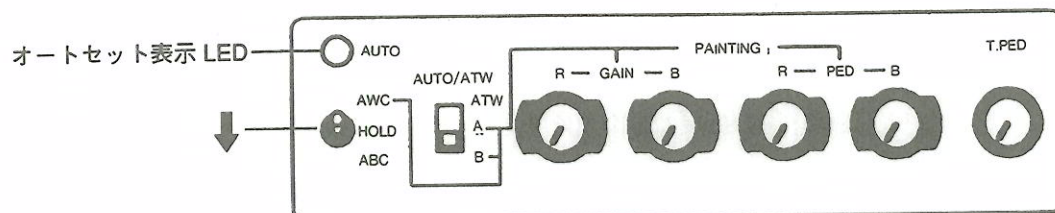
ご注意

レンズ絞り選択スイッチが、RCU 側は「AUTO」で、レンズ側が「M」のときは、ブラックバランスセット後レンズ絞りが閉じたままになります。

調整のしかた

ENG / EFP 用カメラ(WV-F565)の場合

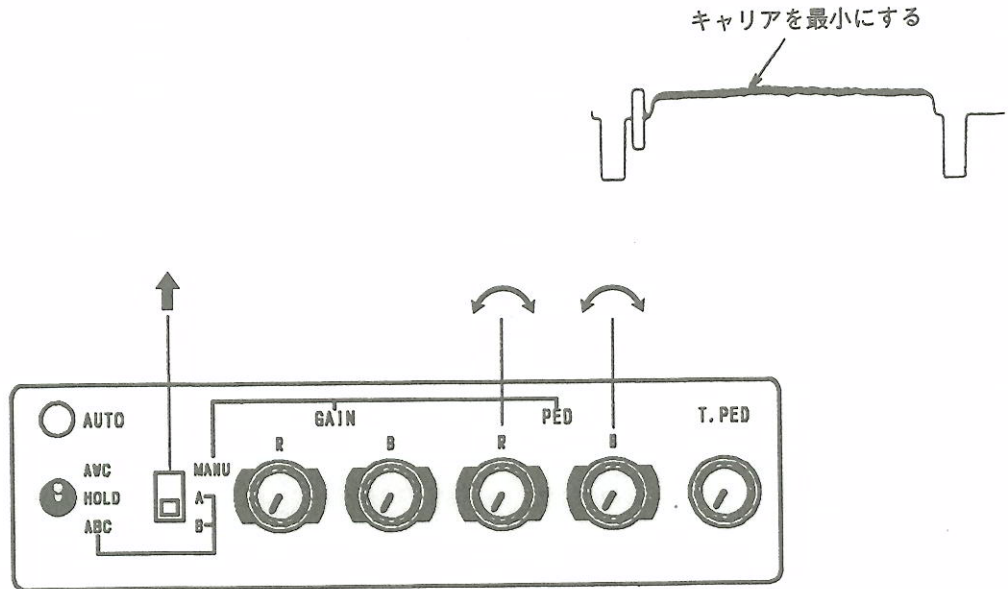
- オートブラックバランスは、ゲインがLOW/MID/HIGH（メニューの設定によりLOW/MID/HIGHのゲインは変わります）と、ナイトアイのLOWとHIGHの5種類についてのみセットされます。



- ① オートホワイト／オートブラックセットスイッチを「ABC」側にします。
- ② オートホワイト／オートブラックセットスイッチを「ABC」側に約3秒以上押し下げ続けると、 -6dB ～ナイトアイのHIGHまでの9段階のゲインで、ブラックバランスがセットされます。このとき、セット完了まで約12秒かかります。
- ③ ブラックバランスをセットしている間はオートセット表示LEDが点滅し、セットOKならオートセット表示LEDが消灯、NGなら点灯します。
NGの場合は、再度セットし直してください。

●手動調整 [ENG / EFP 用カメラ (WV-F500, WV-F700A)のみ]

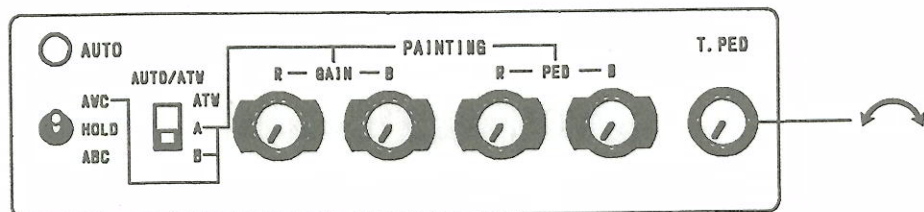
ブラックバランスは自動的にセットすることができますが、精度の高いブラックバランス調整が必要な場合は以下に従って行ってください。(オシロスコープまたはウェーブフォームモニタを使用)
 ホワイトバランス選択スイッチを「MANU」側にし、カメラのレンズキャップをした後、赤・青ペデスタル調整ボリュームで映像出力の黒の部分のキャリアが最小になるよう（または画像の黒の部分が黒になるよう）に調整します。



■トータルペデスタル調整

(調整はオシロスコープまたはウェーブフォームモニタを使用)
 複数のカメラのペデスタルを合わせるときに調整します。

トータルペデスタル調整ボリュームでペデスタルレベルが 5 IRE (0.035V) になるように調整します。



調整のしかた

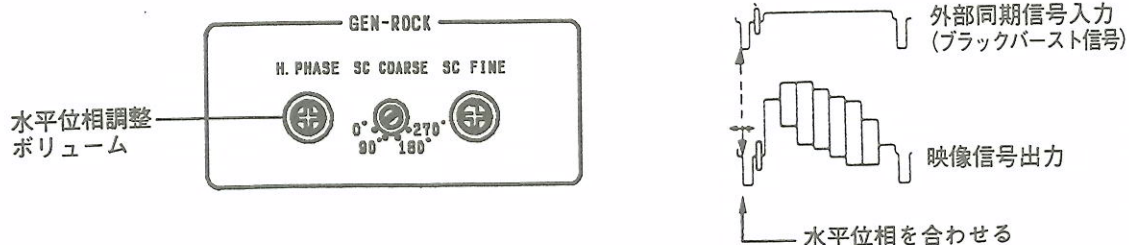
■ ゲンロック調整

システムポータブルカメラまたはスタジオカメラとして外部同期をかけて使用する場合、他の機器やカメラとの位相を合わせるため、位相調整をする必要があります。

調整は、販売店に依頼してください。

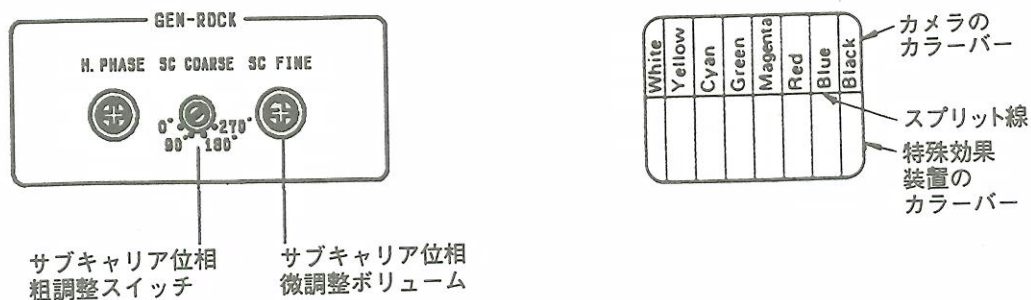
● 水平位相調整

外部同期信号入力（ブラックバースト信号）と映像信号出力の波形を2現象オシロスコープで観測し、水平位相が合うよう水平位相調整ボリュームをまわします。



● 色位相調整

カラー特殊効果装置のプログラム出力（スプリットされたカラーバー出力）など、基準とする色調に、カメラの色位相を合わせます。カメラまたはRCUで調整します。



サブキャリア位相粗調整スイッチ、およびサブキャリア位相微調整ボリュームで調整します。
※ベクトルスコープで色位相調整をしますと、より精度の高い調整ができます。

メニュー項目の設定・変更

カラービデオカメラの各種設定メモリは出荷時にプリセットされていますが、実際の撮影状態に合わせて各モード毎にメニュー項目の設定・変更ができます。詳細については、カメラの取扱説明書を参照してください。

●メニューの表示

セットアップスイッチ（イニシャル/ユーザーセットスイッチ）を「1」または「2」にしますと設定可能となります。

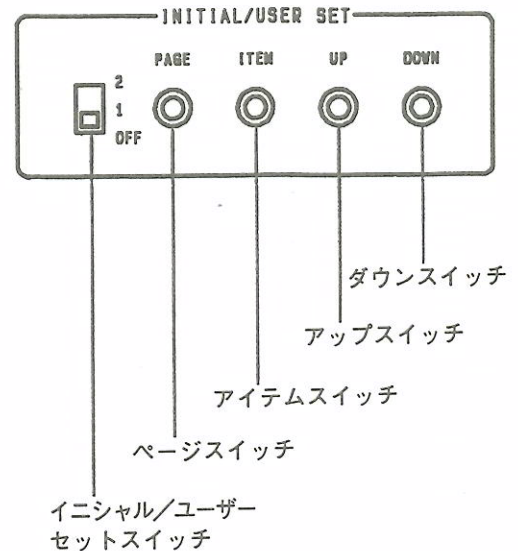
設定画面表示

機種	セットアップスイッチ（イニシャル/ユーザーセットスイッチ）	
	1	2
WV-F500,WV-F700A	ビューファインダ	ビデオ出力にビューファインダの映像を出力
WV-F565	ビューファインダ	ビューファインダとビデオ出力
WV-E550	ビデオ出力	ビデオ出力
WV-E590	ビデオ出力	ビデオ出力

設定は、カメラおよびRCUから行えます。

●設定のしかた

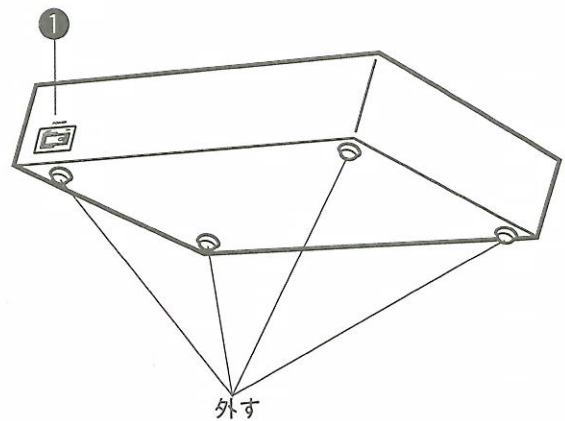
- ① ページスイッチ [PAGE] を押すと、設定画面が変わります。
また、サブ設定メニューへの移動や、親画面へ戻るときに使います。
- ② アイテムスイッチ [ITEM] を押すと、カーソルが移動します。
カーソルのある項目を設定（変更）できます。
- ③ 値の設定（変更）は、アップスイッチ [UP] と、ダウンスイッチ [DOWN] で設定（変更）します。
アップスイッチ — 押すたびに設定値が増加します。設定したい値で止めます。
(押し続けると、高速で増加します。)
ダウンスイッチ — 押すたびに設定値が減少します。設定したい値で止めます。
(押し続けると、高速で減少します。)
- ④ セットアップスイッチ（イニシャル/ユーザーセットスイッチ）を「OFF」にします。以後は、カメラは、本設定状態で動作します。



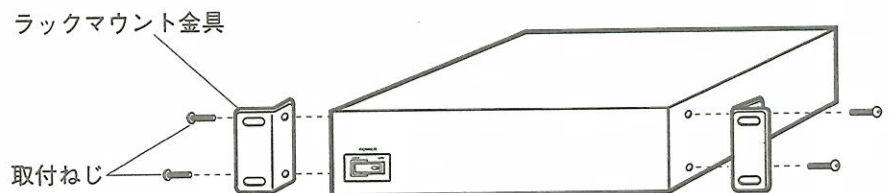
ラックマウントのしかた

本機をラックへ取り付けるときは、付属のラックマウント金具と取付ねじ（M4×10）をお使いください。

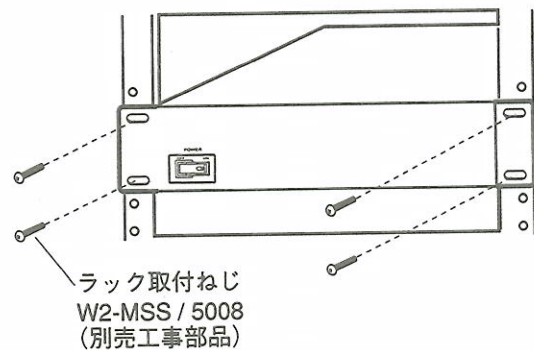
- ① 電源スイッチ ❶ を押して電源を切ります。
- ② 足 4 個を取り外してください。



- ③ 本機の両端にラックマウント金具をあて、付属の取付ねじ（4 本）で固定します。



- ④ 本機をラックに取り付けて、ラック取付ねじ（工事部品：品番 W2-MSS / 5008）4 本で固定します。



ご注意

- ラック取付ねじは別売です。
（別売工事部品：品番 W2-MSS / 5008）
- ラック内の温度が+50°C以上にならないように、他の機器と充分間をあけて（本機 1 台分以上）取り付けるか、ラックに冷却ファンを取り付けてください。

定格・付属品

■定格

電源：AC100V 50/60Hz
 消費電力：約56W
 映像出力：1.0V[p-p] NTSC コンポジット/75Ω×2 (BNCコネクタ)
 S-ビデオ出力：Y:0.714V[p-p] ビデオレベルコンポジットY/75Ω
 C:0.286V[p-p] バーストレベルクロマ/75Ω (Sビデオコネクタ)
 ゲンロック入力：1.0V[p-p] NTSC コンポジットまたはブラックバースト/75Ω ループスルー自動終端付き (BNCコネクタ)
 A U X 入力：1.0V[p-p] NTSC コンポジット/75Ω ループスルー (ラインビュー用) 自動終端付き (BNCコネクタ)
 A U D I O 出力：-20dBm 不平衡 (ピンジャック) (カメラアダプタのAUDIO OUTレベル切替スイッチが-20dBのとき)
 コントロール入力：レンズ(ズーム、フォーカス)回転台(上、下、左、右、デフロスター、ワイパーなど) コントロール用 (15ピンD-Subコネクタ)
 スイッチ機能：ゲインアップ選択 (0/+9/+18dB LOW/MID/HIGH 0/+18/+24dB)、ゲイン選択 (HIGH/LOW/OFF、 +6/OFF/-6dB)、ナイトアイ選択 (HIG H/LOW/OFF NIGHT EYE/AGC/STEP)、カラーバー/カメラ選択、輪郭補正切替、オートホワイト/オートブラックセット、ホワイトバランス選択 (ATW/A/B、 MANU/A/B、 AUTO/ATW ATW/A/B)、シーンファイル、電子シャッター切替 (OFF/100/500/1000/S/S/ELC、 OFF/100/250/500/1000/2000)、レンズ絞り選択 (MANU/AUTO)、サブキャリア位相粗調整、ケーブル補償選択、ユーザーセット、ページ、アイテム、アップ、ダウン

調整機能：R・Bゲイン、R・Bベデスタル、トータルベデスタル、レンズ絞り調整、インターカム音量、水平位相、サブキャリア位相微調整、Yゲイン調整、クロマゲイン調整
 タリー/インターカム：4Pコネクタ
 インターカムジャック：M-6
 ケーブル最大延長距離：スタジオケーブル (26P) 300m (WV-E550, WV-E590またはWV-F500+WV-VF42、WV-F565+WV-VF42接続時のみ)
 WV-F500+WV-VF65C : 100m
 WV-F700, WV-F700A+WV-VF42 : 230m
 WV-F700, WV-F700A+WV-VF65C : 30m
 使用温度範囲：-10°C～+45°C
 寸法：420(幅)×88(高さ)×250(奥行)mm (突起部含まず)
 質量(重量)：約6.7kg
 仕上げ：パネル：AVアイボリー塗装 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)
 カバー：AVアイボリー塩ビ鋼板 (マンセル7.9Y6.8/0.8近似色)

※ 内はWV-F500、WV-F700A用表示パネルの場合。
 内はWV-F565用表示パネルの場合。
 内はWV-E590用表示パネルの場合。

■付属品

4Pコネクタ (タリー/インターカム用) 1
 表示パネル (WV-F500,WV-F700A用) 1
 表示パネル (WV-F565用) 1
 表示パネル (WV-E590用) 1

ラックマウント金具..... 2
 取付ねじ..... 4

保証とアフターサービス (よくお読みください)

修理・お取り扱い・お手入れなどのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へお申し付けください

●修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」
へ！

■保証書(別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、大切に保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼される時

お買い上げの販売店へご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従ってお買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

松下電器産業株式会社 ブロードメディア本部

〒224-8539 横浜市都築区佐江戸町600番地

電話 フリーダイヤル 0120-878-410